

国際会長テーマ

「I Believe ~ 信じる」

ウィンクン・タム



今
月
の
特
集

アジアフォーラム

年次大会呼びかけ

2011年度冬期YCEレポート

ガバナーテーマ

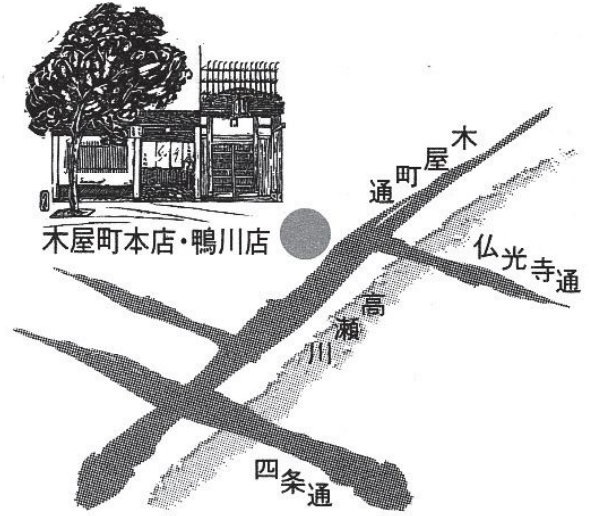
じょうぎ りつ ゆうぎ かくりつ あす きょうりょう
「情義を律し 友誼の確立は明日への橋梁」

アクティビティスローガン

なご せんし ばんこう さいりょう ほうし
「和みと千思万考で最良の奉仕」



そして夏には京の風物詩、
鴨川納涼床をお楽しみ頂きます



この春はライトアップされた
下木屋町の夜桜をご堪能下さい
(3月下旬より4月上旬予定)

京都市下京区木屋町通仏光寺上る

御予約 075-351-7871

L北村 保尚 (京都南 LC)

フリープラン 大好評!

250球まで打ち放題
時間制限無し(土・日・祝もOK)

○受付時間/AM9:00~PM11:00
(お一人様)

1,700円 JAF会員100円引き

■250ヤード68打席

名神ゴルフセンター

国道1号線山科大塚交差点東南入る車で3分

■営業時間/早朝6:00~深夜2:00

TEL.075-571-2100

名神ゴルフ

検索

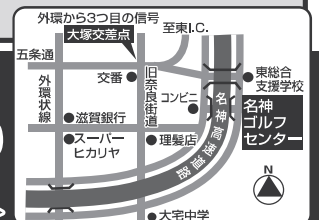
試打クラブ 多数取り揃え!

ゴルフショップ アダムゴルフスタジオ

ダンロップ バルド
エポン クレイジー

工房完備でグリップ変換・リシャフト即日OK

ゴルフクラブの事はお気軽に御相談ください



L河内 正晴 (京都京洛 LC)



ライオンズクラブ国際協会335-C地区

第58回 地区年次大会

We Serve (われわれは奉仕する)

大会テーマ「回想と想見」

2012

3

第58回ライオンズクラブ国際協会335-C地区年次大会は、4月21日(土)国立京都国際会館において開催されます。ライオンズクラブの根幹は、We Serveの心で行う奉仕活動であります。クラブ会員一人ひとりが最良の奉仕をされた集大成が年次大会への参加であります。年次大会の場で、会員相互の「絆」を深めましょう。

地区年次大会委員長 板谷 晴章

ライオンズクラブ国際協会335-C地区

第58回年次大会 公式プログラム

開催日	2012年4月21日(土)
開催場所	代議員総会及び式典 国立京都国際会館 懇親会 京都ホテルオークラ

時間 および会場

9:00 - 9:30	代議員登録	1F	入口受付
9:30 - 9:55	資格審査委員会	1F	Room F
9:30 - 9:55	議事運営委員会	1F	Room G
9:30 - 9:55	指名・選挙委員会	1F	Room H
10:00 - 12:15	代議員総会	2F	Room A
12:15 - 13:00	式典受付	1F	入口受付
13:00 - 15:30	式典	1F	メインホール
	懇親会		
17:00 - 19:00	懇親会		京都ホテルオークラ

- ・大会事務局 1F 157号室
- ・開票所 1F Room H
- ・インフォメーションセンター 1F 玄関通路奥右特設デスク
- ・ご来賓控室 1F 158・159号室
- ・医務室 B1 会館常設医務室 (Room E 隣)
- ・代議員昼食会場 1F さくら

※代議員の方は、代議員総会終了後、式典開始時間(13:00)までに昼食をお済ませ下さい。



第50回 OSEAL フォーラム

第50回 OSEAL フォーラムが平成23年11月24日(木)より27日(日)まで、フィリピンマニラ首都圏サイ市で開催されました。335-C地区からは約125名の参加があり、その多くは24日から26日の訪比でした。ご存知のように東京ライオンズクラブがマニラライオンズクラブのスポンサーにより日本で1番目に誕生し、日本中に広がっていったことを思うと、このフォーラムの50回目がフィリピンで開催されることは日本にとって感慨深いものがあります。しかし同時期のライオンズクラブのスタートでありながら、現在もフィリピンは治安が良いとは言えず、交通事情も悪く、貧富の格差が顕著であることが少し残念に思われます。

さて、開会式が25日にサイ市のSMXコンベンションセンターで、予定より30分遅れで開催されました。日本からは2000名超、韓国からは国際大会を控えているためか7000人超の登録があったとのことですが、中国からの参加者も増えているようでした。今回も韓国のクラブベスト姿が目立ち、その存在感をまざまざと感じました。はじめに各地区ガバナー、役員団、そして国際会長と、各人が紹介されての入場につき、フィリピンの民族舞踊が舞われ、来賓のスピーチ、表彰、全員での合唱そして最後に国際会長の挨拶がありました。ジャパンナイトの開催が遅いため、その日の19:30より恒例の335-C地区ガバナー晩餐会が地区国際関係委員会の設営によりハイアット ホテル アンド カジノ マニラで120名弱のメンバーの参加により盛大に開催されました。地区国際関係委員長杉江の開宴のことは、地区ガバナー足達の挨拶、第1副地区ガバナー南の乾杯で会食が始まり、第2副地区ガバナー見玉の挨拶で閉宴となりました。事故もなく無事帰国できました事、皆様に感謝申し上げます。

地区国際関係副委員長 幸前 清孝

景色





ライオンズクラブ国際協会335-C地区

第50回 OSEAL フォーラム

開会式・閉会式



335-C地区 ガバナー晩餐会



2012
3

2011年度冬期 YCE 来日レポート

「人生の中で忘れられない思い出」

(エメラルド) イベットトフイヤ モンガキヘロト

(ニュージーランド)

Yvette Tohuia Moungakiheloto

ホストファミリー 京都薫風LC:森様

私達は今回、双子で、森ファミリーがホストファミリーになって頂き、36日間京都にずっとお世話になりました。

2回目の日本。前回は千葉。全く違う日本を見る事ができました。12月10日に関西空港に着き、YCEの木下委員長にお世話になりました。

キャンプではシンガポール・マレーシア・ペルー・クロアチア・オーストラリアの友達と楽しく3日間を過ごし、生まれて初めての雪を見る事ができました。

ユニバーサルスタジオもハリウッドスカイというのが一番怖かったけれど、とても楽しくて、あつという間に時間が過ぎてしまいました。

ホストファミリーとは、金閣寺、清水寺、平安神宮、嵐山、伏見稲荷など、いろいろな100年以上のお寺に初詣、おみくじを引き、とても神秘的な日本を体験しました。

大阪の通天閣に登り、景色を見た後、串カツ、お寿司、ショッピングなど、毎日どこかに連れて行ってもらい、おいしいご飯に行く事ができました。

夜には、森ファミリーのお友達が来られ、いつもパーティーがあり、沢山の友達ができた事も、とても幸せに思います。

この滞在で、すばらしい京都という町を知る事ができ、ライオンズクラブの皆様にご感謝しています。

これからの人生において、私の大学生活の中で、日本をもっと勉強して帰って来たいと思っています。どうもありがとうございました。

感謝しています。

これからの人生において、私の大学生活の中で、日本をもっと勉強して帰って来たいと思っています。どうもありがとうございました。

感謝しています。



「私の人生の中で一番楽しかった時間」

ジェード ヘネティ モンガキヘロト

(ニュージーランド)

Jade Heneti Moungakiheloto

ホストファミリー 京都薫風LC:森様

この36日間、とても楽しい思い出がいっぱいです。森ファミリーは、皆がとても明るく親切で優しく、たまにクレイジーな所もあって、気がつく

15人位がいつもリビングに集まって、パーティーの家でした。だから、ホームシックにならないで、姉のエメラルドと本当の家族のようでした。

キャンプでは、沢山の友達とびわ湖バレイに行き、生け花を教してもらい、文化を感じる事ができました。

大好きな寺町でのショッピング、舞妓さんとお話したり、高校3年生の授業で習字を体験しに行ったり、クリスマスリース作りなど、観光も沢山行く事ができ、大好きなお寿司、カツ丼、たこ焼きなど、すてきな思い出がいっぱいです。

このチャンスを頂き、美しい京都が大好きになり、さよならするのがとてもさみしかったです!! いつまでも忘れる事なく、また京都に来たいと心から思っています。

今回の留学に、お世話になったYCEの皆様、京都薫風LCの皆様、木下委員長、本当にありがとうございました。

ニュージーランドと、日本の家族、皆様の幸せを心から願っています。大学で日本の文化を勉強して、必ず京都に帰ってきます。

すばらしい時間を本当に感謝しています。

すばらしい時間を本当に感謝しています。

すばらしい時間を本当に感謝しています。

すばらしい時間を本当に感謝しています。

すばらしい時間を本当に感謝しています。





2011年度冬期 YCE 来日レポート

ナタリー・チョン イー・マン (マレーシア)
 Natalie Chong Ee Man
 第一ホストファミリー
 京都ミレニアムL.C.: 片桐様
 第二ホストファミリー
 京都日吉ヶ丘L.C.: 河本様

私は、2011年12月15日に大阪に着き、2012年1月8日に日本を出発してマレーシアに帰国しました。この数日間日本に滞在して、とても楽しい時間を過ごしました。
 日本の文化、歴史、素晴らしい景色に触れ、学び、このような貴重な機会を得られてとても感謝しています。

最初のホストファミリーは、カタギリさんと彼の素晴らしい家族でした。特に2番目の娘のケイコちゃんは、足が悪くても元気で一緒にいて楽しく素晴らしい子でした。

日本に着いて2日目に、私は、12月19日に開催されるクリスマスパーティーの関係で、京都ミレニアムライオンズクラブと京都加茂ライオンズクラブの役員会の食事に招待されました。12月16日には、交換留学生の歓迎会がありました。私はそこで、ナカイさんとマレーシアからの交換留学生3人に出会い、スピーチをすることになりました。ナカイさんに通訳としてお手伝い頂き、緊張しましたが、無事スピーチを終えることができました。

また、シンガポールやニューヨークランドの交換留学生と会うこともでき、とてもワクワクしました。

翌日には、ホストファミリーのおばあちゃんのケイコさんと1番下の妹のココちゃんと一緒に京都国際漫画ミュージアムに行きました。私がアニメや漫画が好きでオタクだと言っていたので、連れて行ってくれました。ほとんどの漫画が日本語で書かれていたの、紙芝居が面白かったです。

18日には、お父さんが、ケイコさんとココちゃんと一緒に金閣寺に連れて行ってくれ、私は建築物にとっても興味があったので本当に



嬉しかったです。金閣寺の洗練された建築や技術にとっても魅了されました。その後、京都ミレニアムライオンズクラブのイベントに行きました。そのイベントは、耳や言葉が不自由な人たちが集まるボウリング大会でした。

このようなイベントを開催して、社会に貢献しているライオンズクラブは本当に素晴らしいと思います(正確には、畏敬の念を感じました)。12月19日には、ホストファミリーが、ホテルで行われるクリスマスパーティーに連れて行ってくれました。ショートのスピーチをする前に、京都ミレニアムライオンズクラブと京都加茂ライオンズクラブの会長とプレゼントを交換しました。パーティーでは、子供たちによるキャンドルセレモニーがあり、子供たちは、サンタクロースの格好をしたクラブの会長からプレゼントを受け取っていました。私もカタギリさんからプレゼントを頂き、驚きました。パーティーは、興味深くとても楽しいものでした。

翌日には、ディストリクト335の交換留学生と一緒にユニバーダルススタジオに行きました。ここでは、友達がたくさんでき、面白い乗り物にも乗れてとてもワクワクした楽しい時間を過ごせました。

翌日、おばあちゃんと清水寺に行きました。建築物が素晴らしく、お寺の周辺を取り囲んでいる伝統的なスタイルの建物にも感動しました。また、近くにある高台寺にも行きました。さらに、ホストファミリーの家の近くに住んでいる鉄道が大好きな人に会い、電車の線路や電車の模型があるお店のそばの部屋に連れて行ってくれました。線路や模型はとても素晴らしく驚きました。12月25日のクリスマスの日には、カタギリさんと家族に、交換留学生のキャンプ場まで送ってもらい、お別れをしました。

キャンプでの3日間は、本当に楽しいものでした。短期間でしたが、様々な国の人、遠い所ではペルーやクオアチアの国の人と会い、友達もたくさんでき、日本の文化、



例えば生け花も学びました。キャンプ最終日には、次のホストファミリーであるカワモトさんとその家族に会いました。彼には、孫がたくさんいて大家族でした。29日の夕食では、家族全員に会うことができました。友達がたくさんできてとても嬉しかったです。みんな本当に楽しい人たちがばかりでした。翌日には、餅つきをしました。餅の作り方の工程を見ることができました。同時に、実際に体験することもできました。2011年の最終日には、お父さんの息子が妹と娘と一緒に大阪の日本橋に連れて行ってくれました。路上では、アニメや漫画のグッズが売っていて、とてもワクワクしました。また、初めてメイドカフェにも行き、とても面白かったです。

2012年1月1日には、お父さんと息子からお年玉をもらいました。1月3日には、お父さんの大家族と一緒に神社へ初詣に行きました。大勢の人で賑わっていて、面白かったです。

また、新京極や寺町のお店に行き、洋服や食べ物、お土産等をたくさん買い、とても楽しかったです。カワモトさんと家の近くの御所の周辺にも歩いて行きました。

1月7日には、カワモトさんが家で送別会を開いてくれ、家族全員が集まり、一緒に素晴らしい時間を過ごすことができました。この数日間は、私にとって驚くほど素晴らしい日々でした。交換留学生のプログラムに参加してこのような機会を得ることができ、カタギリさんとその家族、カワモトさんとその家族、またパタリンジャヤ及びディストリクト335のライオンズクラブに感謝しています。このプログラムを通じて得た思い出や経験を懐かしく思うと同時に、またいつか日本を訪れたいと思います。





2011年度冬期 YCE 来日レポート

YCEレポート

タン シン ウェン エンジエルズ (マレーシア)

Tan Xin Wen, Angelz

第一ホストファミリィ 京都洛東LC：岸本様&岡田様

第二ホストファミリィ 園部LC：小泉様&高木様

私はとても素晴らしい25日間を過ごしました。このYCEプログラムは私の日常を変える刺激的なものでした。ホストファミリィやこの旅の間出会った皆さんと過ごしたのは魔法のような時間でした。

私は京都むらさきライオンズクラブのクリスマスパーティーと京都洛東ライオンズクラブの例会に出席しました。パーティーは歌やダンス、腹話術、じゃんけんなど素晴らしい催しでした。

また東山の清水寺へ行き、「絆」と書かれた毛筆を見てその意味を知りました。

いろんな初体験の食べ物も挑戦しました。抹茶、冷奴、湯葉、みたらし団子。そしてすき焼き、これは生卵が初めてでしたがとても美味しかったです。

その後、園部ライオンズクラブのクリスマスパーティーに出席しました。

四番目のホストファミリィは高木さんでした。すっぽり雪に覆われた美山に行きました。

昔の日本の家屋に雪が積もり、それは絵に描いたように美しい風景でした。2011年最後の夜はテレビを見てカウントダウンし、夜中に神社へお参りに行きました。高木さんのところでは、餅つきや和服を着たり凧上げなどいろんな日本文化を体験しました。

このプログラムのホストファミリィの皆さんや出会った人々、とても心のこもったもてなしを受けました。もし再びこのような機会があるとすれば、私は夢のようなこんな旅を逃すことはないでしょう。日本に滞在中さまざまな知識を教わりました。世界の人々の間にこの感動的な尊敬や温かいもてなしの心が広がることを願います。日本のみなさんありがとうございます。



初めての日本旅行

ティオンズン ハオ (マレーシア)

Teong Jun Hao

第一ホストファミリィ 京都ときわLC：黒川様

第二ホストファミリィ 京都賀茂LC：辻田様

何よりも、YCE生として日本に来る機会を与えてくれた、日本のYCE委員会に私は再度感謝をしたいと思えます。335-C地区のときわLCと賀茂LCの皆さんありがとうございます。両クラブはこの23日間、たくさんの忘れられない思い出を私に与えてくれました。その中でも最も感謝したのは、私の二つのホストファミリィ、黒川さんと辻田さんです。彼らは私の事を自分達の息子のように接してくれて、たくさん愛情を注いでくれました。

私が日本に着いた日のことから始めましょう。私は12月15日に日本にやってきました。空港の到着口に着いた時、日本のライオンズの方々の大変な歓迎を感じました。たくさんライオンズの方々が既にそこに立っていて、それぞれのYCE生の名前の書いたカードを持っていました。彼らはみんなここにこして、たくさんYCE生を日本に迎える事と、しばらくの間一緒に過ごす事を大変楽しみにしているように思えました。もちろん冬なので大変寒いのですが、私はこの光景を見た時、暖かく感じました。日本のライオンズの方々の行動と歓待は寒い冬に私の心を温めてくれました。本当に感謝しました。

私と二人の友達と同じ京都でした。関西国際空港から京都までは1時間程です。私達3人はライオンズクラブが借りた車で京都まで連れられました。運転手さんの最初の印象は大変プロ意識が高いと言う事でした。彼は制服を着ていましたし、大変礼儀正しく、そして安全運転でした。タクシーの運転手さんでさえ制服を着ているなんて、日本人の職業意識の高さを感じました。京都までの道のりではたくさんの美しい光景を目にしました。日本の最も素晴らしいことの一つは、進んだハイテクの国であるにもかかわらず、道路の脇にはたくさん植物が植えられていることです。地球温暖化や温室効果などから地球を守る為に今世紀には本当に植物が必要です。

日本の道路は大変せまく信号がたくさんあります。私は日本人がどうやってこのせまい道路を安全に運転するのだろうかと思いました。日本人の運転技術は大変素晴らしいものです。狭い道路にも関わらず交通事故はほとんどありません。一方通行の道もありますし、対向車が来た場合には待ってから

2011年度冬期 YCE 来日レポート

通り過ぎたりします。この光景を見た時日本人の礼儀正しさを感じました。ほとんどの日本人は大変礼儀正しく素晴らしい人たちです。これは素晴らしい伝統であり、私はこの伝統が全ての世代に受け継がれるべきだと感じました。

日本にはたくさんさんの伝統や文化、独自の祭礼、食べ物、言葉、そして素晴らしい歴史があり、それらが現在の日本の成功をもたらしたのだと思います。この旅行中私は、日本人が自分達の成功を成し遂げる為にどれだけ勤勉に働いているのかということに少し学ぶことができました。両ホストファミリーのお父さんは、朝早くから夜遅くまで働き、仕事と職業に対する日本人の精神を私に示してくれました。私はいくつかの日本食も試してみました、うどん、ラーメン、寿司、たこ焼き、おせち料理、等等。日本食は大変美味しかったです。私は日本式のカレーが大好きで、その中でもビーフカレーは大変美味しかったです。

新年をホストファミリーと迎えられたのも大変ラッキーでした。この新年は私が今まで経験してきたものとは違う特別なものでした。大晦日にはホストファミリーと一緒に年越しそばを食べました。美味しかったです。元旦の朝食はおせち料理でした。私は初めておせち料理を食べました。お寺や神社にお参りには行きませんでした。ホストファミリーは私を自分達のお婆さんの家にみんなで集まる為に連れて行ってくれました。私はおととと日本酒を少し飲んでみました。美味しかったです。おとそは、私を健康にしてくれるでしょう。日本の伝統的な新年を学ぶことができました。

京都で行われたYEキャンプにも参加しました。大変楽しいキャンプでしたし、たくさんさんの外国の友達と知り合う事ができました。このキャンプで私は初めて雪を触りました。みんなで雪合戦をして楽しみましたが、スキーはすることができませんでした。年賀状の書き方や生け花も習いました。キャンプ中は日本の伝統的なご飯の炊き方などの日本の伝統をいくつも学びました。全体的にキャンプは素晴らしく、そこでの生活はたくさんさんの喜びと思



出となりました。いくつか提案なんです、キャンプの間、歴史や伝統についての話ができるでしょうか？そんなにたくさんさんの自由時間やゲームの時間も要りませんので。宜しくお願い致します。

さらに335-C地区に準備して頂いていた事が大変嬉しかったです。特に全てのYE生と二人の日本人の生徒と一緒に、ユニバーサルスタジオジャパンに連れて行ってもらうことは嬉しかったです。私達YE生みんながお互い合うのは2回目でしたが、私達はそこで大変楽しみました。全てのアトラクションを楽しむ時間はありませんでしたが、次回も見てみたいです。

最後に大切なことを言い残しましたが、私は両ホストファミリーと素晴らしい時間を過ごすことができました。彼らは京都や大阪の金閣寺や大阪城のような場所に連れて行ってくれました。たくさんさんの日本食も食べさせてくれました。全てのものが大変美味しかったです。私は食べ物が好きです。また、滞在している間たくさんさんの愛情を注いでくれました。私の面倒を良くみてくださり、食事や飲み物の手はずも整えて頂きました。両ホストファミリーと忘れられない楽しい日々を過ごしました。滞在している間、私を歓迎してくれた、そして面倒を見て頂いた全ての方々に御礼を申し上げます。いつかマレーシアに来てくれることを期待しています。

最後に、私はこの23日間でたくさんさんのことを学びました。日本の伝統、祭礼、文化、食べ物、そしてそれらの取り扱ひ方を学んだと思います。ここで経験した全ての事柄は、将来一人の若者として自分の目的を達成するために本当に役立つことだと思います。また、私の世界を広げてくれましたし、たくさんさんの友達と知り合う事もできました。私のホストファミリーである黒川さんと辻田さんには再度感謝を申し上げます。私は家に帰ったらきっと両ホストファミリーの事を思い出して寂しくなると思います。私はあなたがたを愛しています。尊敬しております。私は日本が大好きです。なんて良い国なんでしょう。また日本を訪れたいです。絶対帰ってきます！





2011年度冬期 YCE 来日レポート

ツーン ハウ (シンガポール)
Sze Yin Hau
ホストファミリー 京都淀LC：奥村様

京都初日は、2011年12月14日のことでした。私は、日本の文化的な街で2週間ホームステイすることになっていました。この2週間に企画されていることについて、簡単な説明を受けていました。奥村啓二さんという私のホストが早々に迎えに来てくれ、とてもいい印象を持ちました。それは、私たちが日本人に対して抱いている几帳面な国民性そのものでした。

奥村さんの家は、とても大きく伝統を感じさせる造りでした。多くの話題を伴う現代の建築よりもずっと以前のものです。その家には、奥村さん夫妻と郁恵という彼らの孫娘さんが住んでいました。私の部屋は、布団のある畳の間でした。そこには、客人をもてなすために特別に飾られた床の間がありました。この家には、日本人の間でも珍しいほどの大きく伝統的な庭園がありました。私に日本文化を体験させようと腐心されたことがよくわかり、とても感謝しています。みなさんいい人ばかりで、私は大好きです。

年末のクリスマスが近づくころの旅行の全期間を通じて、ライオンズクラブのパーティーや食事会にたくさん招待していただきました。私のスケジュールは、イベントでいっぱいでした。私たちが「YEAR-END PARTIES」と呼んでいる「忘年会」が何回もありました。忘れられない「YEAR-END PARTIE」のひとつがあります。それは、ライオンズクラブの数人のメンバーと私のホストによるプライベートパーティーでした。場所は、京都中心街の豪華な焼肉店でした。ディナーコースの値段は、一人当たり1万3千円で、上質の牛肉でした。何人かの方が、たて続けにお酒を召し上がっているのを、横でちょっと眺めていました。

お酒を飲みながらの寄り合いという日本の文化に関する知識はありませんが、実際に経験したのは初めてのことでした。お酒の後は、カラオケ店に行きましたが、歌いませんでした。ここは、シンガポールのそれとは違っていました。お客に女性の接待があり、このような光景はテレビで見かけたことがありません。もう少しお酒をいただいで、解散しました。この期間中の経験は、将来日本に滞在して一般的な日本人の生活に触れたいと考えていた私には、大変意義深いものでした。たとえ私が本当はお酒が好きではないにしても、別の視点からものを見て楽しむことができました。

滞在中で他に記憶に残ったことは、私たちが「making mochi」と言っ

ている「お餅つき大会」です。この催しは、芸妓や舞妓という祇園酒場の女王たちの中でも最高位の女性である太夫を招くという特別なものでした。彼女たちは、日本文化の完璧な代表者でした。伝統的に、太夫は人前に入ることはなく、もし、彼女たちとお酒を飲もうとすれば、とても高価なものになったそうです。彼女らは、介添えの者がかざす傘の下に入り舞妓の卵を従えて通りを練り歩きます。ちょっとショッキングなことでしたが、彼女らは、黒く染めている歯を見せることは決して許されないことでした。しかし、太夫が舞妓の卵たちを従えていなくても、現代の日本の女性だと分かっても、また、本当はかわいい女性ではなくても、このイベントに参加して目撃したことは大変光栄なことでした。私は、昔と今の日本を目にすることができたのです。

イベントの中で、木製のハンマーで昔ながらの餅つきもすることができました。本当に楽しませていただきました。3番目に記憶に残ったイベントは、間違いなく大学のキャンパスでした。おもしろくて、くつろげて、楽しくて、ためになって、刺激があって、空想のようで、そして畏敬の念を抱かせるなどさまざまに形容できるものでした。琵琶湖バレイで雪遊びをしました。雪に囲まれて昔ながらの方法でご飯を炊きました。お寺に行って、自由時間にはウィーでゲームをしました。何も不満に思うことはありませんでした。夕方、友人とホテルの大浴場に行き、肌と肌のつきあい、で絆を強くし、更に相互の理解を深くしました。他の参加者たちと過ごした自由時間では、互いにかかったり、ちょうどキャンプのインストラクターが私たちにするように、夜通しずっと怪談を話していました。寺院や池坊文化生け花学院を訪れることで伝統の重みを感じて以来、ほんとうに楽しい思い出をいただきました。私たちは、花を生けて記念にホストファミリーに贈りました。

6回目となる日本の旅をとおして、日本の文化と生活様式について、これまでの5回(の訪日)以上に学び経験することができました。ほんとうに楽しい思い出をさせていただきました。これからも、参加をためらうようなことはありません。たとえ時に困難なことがあっても、その中に得るものがあるものです。私たちがつくった言葉、価値あるものも文化、身につけた言葉、価値あるものももっとたくさんあります。



2011年度冬期 YCE 来日レポート

ジャー ヨンラム (シンガポール)
Jer Yong Lam
ホストファミリー 京都洛南LC: 塩見様

私は日本と、そして京都に来たのは今回が初めてでした。この短い期間でしたが、京都に滞在し、多くのものを学び、多くを考えました。

今回は、塩見ファミリーだけでなくライオンズクラブのメンバー、塩見ファミリーの友人等皆さんに本当に良くしていただきました。

皆さんは、私に京都についてより多くを学ばせるため、最善を尽くしてくださいました。

また、違う文化も学ばせるために他の都市や町にも連れて行っていただきました。

私は本当に幸せでありましたが、同時に皆様に対しましては大変恐縮しております。

私は、観光に連れて行っていただき、とても楽しくさせてくださいましたが、私が疲れていると思えば、私を休ませるために私を家に連れて行ってくださったりと、皆様に逆に気を使わせたり、疲れさせたのではと申し訳なく思っています。

私は、京都の方々がこんなにも親切であたたかい人々であることを知りました。

今回の旅で日本の人々の考え方や文化を学びました。

もし私にチャンスがあるならもう一度日本に、そして京都にきたいと思っております。

皆さんに心から感謝を伝えたい。短い期間でありましたが、京都でお世話になった方々塩見ファミリーだけでなく、辻さんと奥様、寺田さん、高山さんと奥様、平塚さんと奥様、シャヒード、しずかの家族、そしてその他沢山のお世話になった皆さん。本当にありがとうございました。

そして私が知らない間に迷惑をかけた皆さんにはお詫びを伝えたい。

最後になりましたが、皆さんが健康であり裕福に生きられることが私の最大の願いであります!!



2011年度冬期 YCE 派遣レポート

人と人との繋がり・思いやりの大切さ

派遣先: マレーシア
京都むらさきLC 竹内 三由希

私は今回のYCEプログラムで、関西グループのリーダーとして、マレーシアへ派遣されました。このYCEプログラムやリーダーを経験して思ったことは「人と人との繋がり・思いやりの大切さ」です。ファーストやセカンドホストファミリーだけでなく、マレーシアで出会った人達と接していて実感しました。例えば、ホストファミリーの友人に会いに行った時に、その場に居る人達が私に興味を持っていて、日本の話やマレーシアの話などをしました。お互いの文化を知ろうという、思いやりがとても嬉しかったです。

ユースキャンプでは、関西グループだけでなく、成田グループと合同で行われました。マレーシアの伝統的な食べ物を食べたり、民族衣装を着てファッションショーをしたり、マレーシアの文化を学びました。YCE派遣生やマレーシアのレオメンバー全員が一丸となって、このユースキャンプを楽しくもうと取り組む姿勢に驚きました。このユースキャンプの出会いがきっかけで今では全員とFacebookを通して繋がっていますし、同窓会を開こうという話もできてきました。

私は心の底からマレーシアに行けて良かったと思っています。3週間の間に経験したことや、出会った人々との出来事は私にとって一生の宝物です。これからは感謝の気持ちを忘れずにこの宝物をいかながらOGとしてYCEプログラムに参加し、活動していきます。貴重な体験をさせていいただき本当に有り難うございました。





2011年度冬期 YCE 学生歓送迎会

◆日時 2011年12月16日(金) 18:00~20:00 ◆場所 リーガロイヤルホテル京都

12月16日、ガバナー主催により、2011年度冬期派遣学生1名、および来日学生7名の歓送迎会が、来賓、ホストファミリー、ホストクラブの関係者40余名が集い、リーガロイヤルホテル京都にて盛大に開催されました。

関係各国の国旗が並び、国歌「君が代」が斉唱され、ガバナー、地区YCE委員長より、それぞれ激励と歓迎の言葉がありました。派遣学生、来日学生共に感激し、バナーの交換、記念品の贈呈等、厳粛な中で和やかに進行されました。

南清右衛門第1副地区ガバナーの発声によるシャパン(ノンアルコール)での乾杯で始まった懇親会では、派遣学生 竹内三由希さんのマレーシア訪問に寄せる期待と抱負が述べられ、来日学生7名からもそれぞれ日本滞在中に寄せる期待とホストクラブ、ホストファミリーに対しての感謝の意が述べられました。ニュージランドより来日した姉妹2名の女子学生による自国の歌の熱唱には参加者全員から熱い拍手が送られました。

来日学生の今後の予定は12月20日にUSJ遊覧12月25~27日には複合地区ユースキャンプ等が予定されています。日本文化を正しく理解し、良い思い出を抱いて帰国されることを願っています。

2011年度冬期来日学生の出身国
ニュージランド 2名
マレーシア 3名
シンガポール 2名

地区YCE副委員長 西尾 観光



第2回キャビネット会議

◆日時 2011年11月4日(金) ◆場所 リーガロイヤルホテル京都

「足達丸」が出航して、早4ヶ月が過ぎ、第2回キャビネット会議が、リーガロイヤルホテル京都にて開催されました。

地区ガバナー 足達靖彦による開会のゴングの後、地区キャビネット幹事 八木克之の司会のもと、次第に順に進められました。まず、地区ガバナー 足達靖彦より「地区ガバナーの最大の任務であるガバナー公式訪問は、9月7日の4R3Zから始まり、残すところ自らが所属する4R2Zだけとなりました。数多くのご協力に対し厚く御礼申し上げます」と挨拶がございました。引き続き名誉顧問会議長・前地区ガバナー 奥村啓二のご挨拶を頂き、その後2010~2011年度国際会議長 シンド L. スクラッグス三世より、2010~2011年度地区ガバナー 奥村啓二に、ハイ

ライト・マスター賞並びに感謝状が贈呈されました。さて会議は、配布資料確認後、会則により地区ガバナー 足達靖彦が議長に選出され、議事録署名人に 小島四郎が、議長より指名されました。桐村 正並びに6R1Zゾーン・チェアパーソン 5R2Zゾーン・チェアパーソン 桐村 正並びに6R1Zゾーン・チェアパーソン 小島四郎が、議長より指名されました。

続いて13項目の報告事項があり、主なものとして台風12号災害における、LCIF緊急援助交付金申請と、3351C地区内をはじめ、他の地区から寄せられた義援金の報告がございました。

また、献血事業の実績について、アワードの対象となる採血実績数を、7月より翌年2月迄の実績で検討されていますが、今後3月より翌年2月までの1年間の実績に変更する旨について今後の検討課題とし、次回キャビネット会議で報告されることとしました。

次に審議事項に入り、第1号議案2010~2011年度地区決算報告書・監査報告書並びに引き継ぎ書類の件について、前年度地区キャビネット会計 松山 迪より説明がなされ、前年度地区監査委員 上田龍司より監査報告があり承認されました。その後、第2号議案である次期地区ガバナーエレクト候補者に、第1副地区ガバナー南 清右衛門、また第3号議案の2012~2013年度第1副地区ガバナー候補者に、第2副地区ガバナー 児玉保次の両議案が承認されました。第4号議案では、第58回地区年次大会の経過報告と、大会の統一テーマ「回想と想見」が発表され、地区ガバナー 足達靖彦よりテーマの意味が紹介されました。第5号議案として、3351C地区緊急援助資金規定の改正並びに災害が繰り返して発生している現状を鑑み、現在会員一人当たり3000円拠出して頂いている金額を5000円に変更して頂きたい旨の説明があり承認されました。

報告事項並びに審議事項の後、本来ならば、各ゾーン・チェアパーソンにご意見を拝聴するところですが、報告事項が多いため、その説明に時間が費やされたため、配布されましたゾーン・チェアパーソン第2回キャビネット会議用連絡文をご高覧頂くことで替えさせて頂きたい旨の提案がありました。承認されました。引き続き各地区委員長各位から、現況を含めたご報告が端的になされました。

結びにあたり、ガバナー諮問委員会の報告事項・審議事項・アクティビティの報告書作成様式並びに地区各委員会の事業等についての報告書作成様式の説明があり、第2回キャビネット会議すべての議案が終了いたしました。

最後に、閉会にあたり第1副地区ガバナー 南清右衛門より閉会の挨拶があり、熱心な討議で時間がかなりオーバーしましたが、地区ガバナー 足達靖彦の閉会ゴングにより、第2回キャビネット会議は、滞りなく無事終了いたしました。

地区キャビネット運営委員長 仲井 昭敏





リーダーシップ研修会&ワークショップ

◆日 時 2011年11月7日(月) 14:00~17:00 ◆場 所 リーガロイヤルホテル京都

10月11日の「フレッシュ・ライオン・ワークショップ」に引き続き「リーダーシップ研修会&ワークショップ」を開催いたしました。当日は、各クラブ会長等役職の方々103名ならびに地区役員35名のご参加を賜り、盛大に開催することが出来ました。ご出席頂きました会員各位に、厚く御礼申し上げます。

最初に、地区ガバナーから研修会形式で「Power5と会員増強の現況」、そして「フレッシュ・ライオンの思い」をご理解頂くため、毎月のマンスリーによる会員の増減状況とPower5チームの活動状況、またフレッシュ・ライオン・ワークショップの際、色々と質問をいたしましたご回答を整理した資料をもとに「フレッシュ・ライオンの思い」をご説明いたしました。フレッシュ・ライオンの思いが全ての確であるとは言い難く、違和感の個所も幾つかございますが、総合的視点に立って今後のクラブ運営の一助にして頂ければ幸甚に存じ上げます。少し休憩をはさんで、本会のメインテーマである「リーダーシップ・ワークショップ」に移りました。

講師は、引き続き地区ガバナーが終始務められました。フレッシュ・ライオン・ワークショップのように、会場の雰囲気と和ませる取り組みからスタートいたしました。ワークショップがスタートするまで会場内に漂っていた雰囲気は、冷たさや硬さが蔓延し、お知り合いの方々のみのお話が目立っており、話しが止まりました。しかし地区ガバナーの技術や進行の手際よさにより、会場内は徐々に和やかな雰囲気が醸し出され、ブレインストーミングを行う時間には、会場のいたる所で笑い声や会話が起るようになりました。其



通した最大の悩みである「退会の理由・原因・対策」その方法……」について、地区ガバナーからの質問にそれぞれの思いや考えを短冊に記入して頂きました。全ての質問が終わったところで、テーブルごとに、それぞれのお話を整理し、模造紙にポスター形式で表記して頂きました。全テーブルでポスターの作成を終えたところで、発表へと移りました。

それぞれ発表の内容は、同じ回答もあれば違った視点からの回答もあり、たいへん有意義な発表の時間でした。

全テーブルの発表後、地区ガバナーから、本リーダーシップワークショップの意図とするところや結論等について述べられました。「本リーダーシップワークショップは、講師の研究や経験等による講話を一方的に拝聴し参考にする研修会ではありません。参加して頂いた全員の方々が思いや考えを出して頂き参加者全員が拝聴し、そして参加者各位が結論を出して頂くことが主眼で、答えは皆様のそれぞれの捉え方にあります。」と締めくくられました。

会の最後は、地区からのお土産としてご用意いたしました「ライオンズ・ソング集」のCDをお受け取り頂くとともに、「ライオンズ・ヒム」を合唱し、「リーダーシップ研修会&ワークショップ」を滞りなく大成功裡に終えることが出来ました。

ご参加頂いた方々にとって有意義な「リーダーシップ研修会&ワークショップ」であったことと存じます。是非今後のクラブ運営にご活用くださいますようお願い申し上げます。

地区キャビネット幹事 八木 克之



南第一副地区ガバナー上位ライオンズ研究会に参加

11月10日から13日、九州 福岡のヒルトンホテルでOSEAL地域の上位ライオンズ・リーダーシップ研究会が開催された。国際協会のリーダーシップ部が、毎年1回、会則地域ごとに開いているもので、OSEAL地域全体の参加者は114人、日本は34地区から、34人が参加した。副地区ガバナー就任前の会員を対象としているが、日本でも副地区ガバナーの参加が慣例となっており、今回も31名が第一、第二副地区ガバナーだった。当地区より第一副地区ガバナーの南清右衛門氏が受講した。講義は日本語、英語、中国語、韓国語の各クラスに分かれて行なわれ、リーダーシップの基礎、プレゼンテーションの技能、プロジェクト管理などガバナーに必要な知識を中心に講座が組まれている。日本語クラスではウイン・タン・タム国際会長の任命により3名が講師を務め、その一人には、京都ライオンズクラブの村上紘一朗氏が国際協会プログラム、LCIF、独創的思想、チーム支援の講座の講師を受け持った。

リーダー育成講師 村上 紘一朗





ライオンズクラブ国際協会335-C地区

第24回国際平和ポスターコンテスト

都会 京展

平成23年11月13日(日)
毎年恒例行事であり、世界的事業であります。

第24回国際平和ポスターコンテスト京都展示会を執り行いました。

今年も地区内70ライオンズクラブのメンバーの皆様協力いただき応募総数は16,996作品になりました。地区への推薦作品480作品、地区入賞作品48作品を去る10月28日に決定させて戴きました。

京都展示会では、地区へ寄せられました作品を11月12日(土)の午前10時～キャビネット運営担当委員のL水嶋、地区PR情報委員会、地区IT委員会、京都南ライオンズクラブのメンバー8名にて展示設置し、皆さん汗だく状態で頑張りました。午前中には展示設置が全て整い準備協力戴いた皆さんで美味しくお弁当を食へて解散。いざ本番 11月13日(日)午前9時にキャビネット運営委員のL水嶋、地区PR情報委員会、地区IT委員会のメンバーが揃い最終チェック、オープンに備えました。当日は午前10時に開会式を執り行い地区PR情報委員会から今年のポスターコンテストの応募状況始め総評をお伝えして、今後の展示会並びに、複合地区審査会等の報告を行いました。

その後地区を代表して第2副地区ガバナール児玉保次にご挨拶を頂戴し、第2副地区ガバナール、地区キャビネット幹事、ソーンチエアパインソンの皆様に協力戴きテーパーカットにて開場となりました。

展示会では作品提供者の児童の皆さん、父兄の皆さん、お爺ちゃん、お婆ちゃん、と多くのご家族が来場され会場では嬉しそうに自分の作品の前で記念撮影する子供たちの笑顔が印象的でありました。世界平和を祈る子供たちの今後の人生に於いて素晴らしい思い出になればと祈念する所です。

当日は概ね550名の来場がありました。ご協力頂きましたメンバー各位に、御礼申し上げます。

地区PR情報委員会
委員長 松岡 勲



奈良 展

第24回国際平和ポスターコンテスト
奈良展示会が、2011年11月20日

(日) 午前10時より、奈良県文化会館

展示室において開催されました。地区ガバナール足達靖彦はじめ、地区キャビネット幹事L八木克之など多数のライオンメンバーのご出席のもと、午前10時、地区PR・情報委員長L松岡勲の開会のご挨拶の後、テーパーカットで会場がオープンされました。

地区においての入賞作品、8リジョン9リジョンの地区への応募作品全145点を会場に展示入賞した子供たちが父兄、祖父母、兄弟と一緒に会場を訪れ、自分の作品と共に記念撮影し満足げな笑顔で会場を後にして行きました。

当日奈良には、全国育樹祭で皇太子殿下が来寧されており、記念すべき一日でした。

地区PR・情報副委員長 L田中 浩



滋賀 展

とき 二〇一一年十一月二十七日
十時～十六時

会場 東近江市立八日市文化芸術会館
第一十四回国際平和ポスターコンテスト展(滋賀会場)が東近江市立八日市文化芸術会館で盛大に開催されました。

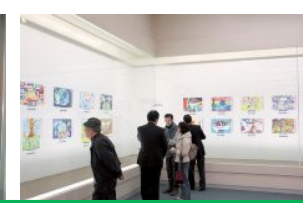
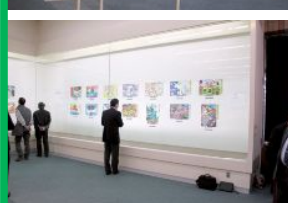
当日は早朝より児玉第二副地区ガバナール、奥村ソーンチエアパインソンのはじめPR・情報委員の皆様方、又、地元八日市ライオンズクラブの多数ご参加の中、午前10時に児玉第二副地区ガバナール挨拶のあと、オープニングセレモニー(テーパーカット)を行い開催されました。

好天に恵まれ、多数の方々のご来場者の中、親子連れの方は自分の作品の前で、写真を撮ったり、他の出品作品を熱心に鑑賞されていました。

また、今年は、地区入賞作品に「水口L.C.」が数多く、家族連れで、子どもや孫の作品を眺め、喜んでおられる姿を見て、我々も、つい子どもさんに来年も必ず応募して下さいねと声をかけていました。

この展示会に準備、展示場案内、撤去等にご協力下さいました、各ライオンズクラブの方々、地区PR・情報委員のみなさん、又、地元八日市L.C.のメンバーの皆様方には、多大なるご協力を頂き、感謝して、御礼申し上げます。

地区PR・情報副委員長
小川 健治





* 薬物乱用防止教育認定講師養成講座 *

2011年11月29日(火) 13:30~16:30、リージョナルホテル京都において、(財)麻薬・覚せい剤乱用防止センターとライオンズクラブ国際協会335-C地区主催によるライオンズクラブメンバーを対象とした「薬物乱用防止教育認定講師養成講座」が74名の出席を得て盛大に行われました。

開講式では、地区レオ・青少年指導副委員長川嶋 洋一の司会のもと、335-C地区ガバナーL足達 靖彦から、近年若年層まで広がっている薬物汚染、特に大学生の薬物使用が多発していることが大きな社会問題となっています。将来の日本を担う青少年の健全な人作りを行っていくため、ライオンズメンバーを含む外部講師の必要性を訴えられ、ご挨拶をいただきました。また来賓挨拶として、京都府健康福祉部薬務課長 原田 克也様より現在の薬物乱用の実態と、それに対しての未然防止対策の推進状況を説明いただきました。その後、講座が始まり、講座のプログラムは基礎講座「医学知識」から始まり、専門講座では「行政事情1~4」まで行われました。

行政としての取り組み、教育現場でこの薬物乱用防止教育認定講師として一体何が出来るのかといった多岐にわたる知識と理解を受講者皆様には会得いただけたことと存じます。

最後に閉講式では、地区レオ・青少年指導委員長L吉田 和之より「あらゆる犯罪の入口ともなる麻薬・覚せい剤の乱用防止に全力を尽くし、関係諸団体と連携し、健全な青少年の育成、指導に取り組んでいきたい」と力強いメッセージがあり、本講座が終了いたしました。

地区レオ・青少年指導副委員長
松本 守史



2012
3

2011~2012年度 第24回国際平和ポスターコンテスト 335複合地区審査会結果報告

2011~2012年度国際平和ポスターコンテストも全地区の皆様のお協力のお蔭を持ちまして、滞りなく終了致しました。

12月5日に開催された複合地区審査会へは、地区ガバナー賞の3作品及び第1副地区ガバナー賞、第2副地区ガバナー賞の計5点が提出されました。

ここに下記のご報告を申し上げ、ご協力ご支援を心より御礼申し上げます。

◎ 応募作品数	:	335-A地区	2,097枚
		335-B地区	60,862枚
		335-C地区	16,996枚
		335-D地区	617枚
		合計	80,572枚

◎ 入賞作品 :

	氏名	学校名	学年	地区名	スポンサー LC名
最優秀賞	植田 惇介	啓明学院中学校	1年	335-A	神戸須磨 LC
優秀賞	稲山 憂依乃	明石市立大久保小学校	6年	335-A	明石 LC
〃	京谷 茉里奈	堺市立福泉小学校	5年	335-B	堺浜寺 LC
〃	磯部 祐女	京都市立納所小学校	6年	335-C	京都淀 LC
〃	大塚 彩花	姫路市立東小学校	5年	335-D	姫路グリーン LC



◎ 入賞作品については、2012年5月27日(日)に開催される第58回335複合地区年次大会において表彰される予定です。



アイバンク愛の光基金管理会トピックス

1. 「目の愛護デー」

2011年10月10日（月・祝）午後、ゼスト御池市役所前広場にての、京都府眼科医会主催「目の愛護デー」行事に参加しました。毎年恒例の行事ながら、市民の皆様方の目に対する不安は大変なもので、今年も一般の方430名余りが相談に来られました。当会も、府立医大アイバンクと体質研究会アイバンクから夫々2名のコーディネーターの協力を得て、献眼登録と献眼の啓発活動を行いました。

2. 第7回アイバンクサポーター認定講習会

2011年11月4日（金）335-C地区のご協力のもと、キャビネット会議終了後のお時間を頂き、地区役員の皆様を対象に上記講習会を開催しました。今年度、当地区の指導的なお立場の方々に、献眼登録と献眼に対する深いご理解を得たいとの狙いからです。

当日は（財）日本アイバンク協会常務理事の西田輝夫先生のご講演を頂きました。
尚、受講者及び聴講者は38名でした。

3. アイバンク助成金贈呈

2011年11月15日（火）地区内4アイバンクに対し、「公益信託アイバンク愛の光基金」よりの助成金1,000万円の目録贈呈式を行いました。そのほかにも、今年度から「管理会独自助成金制度」を発足させ、100万円を、地域のリーディングアイバンクである府立医大アイバンクに贈呈しました。その折、府立医大眼科木下教授より、地域内アイバンクのネットワークが有効且つ着実に進んでいると言う、嬉しいご報告も頂きました。

4. 多額のご支援を頂き有り難うございました。

（クラブ及び個人ご芳名。敬称略）

（クラブ）	京都橘	1,000,000	（個人）	岡本 喜久穂	67,815
	京都桃山	500,000		（京都平安）	
	愛知	240,000		南 清右衛門	50,000
	京都平安	100,000		（野 洲）	
	京都やわた	100,000		計	117,815
	野洲	50,000			
	京都洛北	30,000			
	京都京洛	21,844			
	京都洛央	10,000			
	京都賀茂	10,000			
	京都ロイヤル	8,773			
	計	2,070,617			

（2011. 10. 11～2012. 1. 31）



クラブ便り

京都やわたLC

薬物乱用防止街頭啓発

2011年10月5日、朝7時から高田会長はじめメンバー9名と八幡市警察署の方々・ボーイスカウト・ガールスカウトの方のご協力により、京阪八幡市駅前にて薬物乱用防止街頭啓発のティッシュの配付を行いました。
主に若い学生達中心に配りました。私たちが薬物はダメだ！
中高生はもちろんのこと若い人たちを守っていかねば！と再認識しました。



京都淀LC

第24回国際平和ポスター コンテスト展示会

今年も第24回国際平和ポスターコンテスト応募出品の為、地域小学校6校に呼びかけところ総数265点の力作が寄せられた。朝倉会長は折角夏休みの宿題で児童達が描いたポスターを広く一般の人々に見て頂こうと、さる9月26日(10月4日まで)「久御山町中央公民館」に於いて児童が描いたポスターの展示会を行った。
公民館利用者など、カラフルな色使いで描かれた作品に足を止め熱心に見入っていた。
今年も個性豊かな力作が勢ぞろいして「地球を平和に」「戦争はやめて」のキャッチフレーズが添えられ、メッセージの強い作品が並んでいた。この展示会の催しを地元新聞社が報じ多くの人々に感銘を与えた。これらの作品の中から選考して8点地区へ送りました。入賞作品が選ばれることを願っております。
京都淀LC YCE・LC I F 委員 岸田 佳和



京都洛西LC

第15回クリーン作戦

11月6日(日) 9時30集合にも拘らず9時には子供達の走り回る姿でいっぱい。昨日そして天気予報の雨・雨・雨に我々も半ばあきらめていたが、なんとか決行できると判断。10時より簡単な式典を行う。会長挨拶「皆様おはようございます」に元気な子供たちの声。
「元気に怪我の無いようにごみを集めてください。……。……。」
続いて「3R3Zゾーンチェアパーソンの来賓あいさつ」君たちの年齢ですすでに働かされている子供たちもいます。君たちは好きな野球やサッカーができて幸せだと感してくれたい。
子供達そしてその保護者・指導者総勢500名に軍手・燃える物を入れる袋・燃えない物入れ袋が配られ清掃開始。天気が加減で予定の人数には達しなかったがものすごい人数だ。昨日来の雨で小畑川の水かさが増えているから、決して川に入らないでと注意したのにも川の近くでゴミを拾い指導者から注意を受ける者、雨に濡れた落ち葉を集めて軍手を真っ黒にしている子供。おおよそ1時間落ちて葉以外の場所ほとんど清掃され11時に元の集まった全員にジュースとお菓子が配られ、子供たちは清掃作業を終えましたがすがすがしい気持ちで帰っていき姿に我々も青少年健全育成に一助した達成感に酔いしれた。



その他の活動

- 12月11日(日) 第19回京都洛西ライオンズクラブ旗杯争奪少年サッカー大会
- 12月18日(日) 西京少年野球会 野球教室開催



クラブ便り

檀原LC

ライオンズクラブ杯第38回こども野球大会 第38回檀原市こども野球大会

ライオンズクラブ杯第38回こども野球大会は、大型台風が到来したにもかかわらず、野球開催日だけが晴れ？という誠に恵まれた大会でした。9月18日 残暑が残る汗ばむ開会式になり、大きな掛け声と共に入場行進が始まり、大会が開会しました。

2日目 9月19日 5試合目途中からの雨も子ども達の頑張りで跳ね返しました。

3日目 9月23日 小学校の行事の都合で、午後3時開始で、準決勝・決勝と3試合が行われ、ナイターになりました。熱戦熱戦の好試合でした

3日間事故や怪我も無く無事終了しました。野球連盟及び関係各位 多くの方々のご指導ご協力のお陰と感謝致します。

子供達の一生懸命な姿、頑張りへのプレーに感動させられ、ライオンマーク入りのメダルに対する子供達の熱意が伝わり又我々に元気をいただきました。

大会結果

優勝

準優勝

第3位

〃

マスガファイターズ

檀原ドラゴンズ

大久保子供会

金橋バッファローズ



綾部LC

第26回綾部LC旗争奪 京都北部少年サッカー大会

さわやかな秋晴れの下、第26回京都府北部16チームの参加による少年サッカー大会が開催されました。

遠くは弥栄、峰山、宮津、舞鶴から又福知山綾部の各チームの参加で8時20分選手入場、8時30分開会宣言で始まり、綾部ライオンズクラブ会長 山田 昭の挨拶、綾部市教育長 久木 章平様の祝辞に続き、綾部フリーグンフースバルクラブ 由良 順一君の選手宣誓で試合が開始されました。

本部席には綾部ライオンズクラブ旗争奪サッカー大会の横断幕も張られました。

途中雨に見舞われ泥だらけになりながらの熱戦で、大勢の父兄の応援団の大声援に張り切っではつらつとした選手達の攻撃、守備に一生懸命の姿に感動しました。

成績は次のとおりです。

優勝 修斉サッカースポーツ少年団

準優勝 綾部フリーグンフースバルクラブ

第3位 綾部中筋サッカースポーツ少年団

閉会式では優勝旗またメダルを受け取る子ども達の晴れ晴れとした満足な顔が輝いて映りました。

また、この日は早朝7時よりクリーン作戦を行い、国道173号線の空き缶、ゴミ拾いを行い、トラック1台分のゴミを回収しました。

大変充実した社会奉仕の一日となりました。

広報委員長 木下 和美



京都洛中LC

ゼスト御池にて 第29回アイヘル ス・糖尿病予防キャンペーン開催

当クラブが長年にわたり取り組んでおりますアイヘルス・糖尿病予防キャンペーンも29回を数え、10月14・15日にゼスト御池に於いて盛大に開催されました。午前10時、京都市保健所長様をはじめ京都府糖尿病協会、京都府眼科医会（公財）京都新聞社会福祉事業団、

ライオンズクラブより第2副地区ガバナー、地区役員多数のご出席を頂き開場式が行われ、それぞれにご挨拶を頂いたあと、今回のアイヘルス・糖尿病予防キャンペーンに対しての「市民とともにアクティビティ」の感謝状を拝受し、

テープカットが行われて会場がオープンされました。また11時すぎには京都市長様もご来場され会場内を見学された。

会場内には専門医による健康相談をはじめ看護師さんによる血糖検査や血圧検査、壁面には糖尿病の症状と原因、治療と予防のパネルが掛けられました。会場外では各メンバーが手分けして「アイヘルス・糖尿病予防キャンペーン」の品を通行中の人に配布PRして夕方5時までの間に約200人余りの人たちが来場されて大変な盛況でありました。このキャンペーンによってアイヘルス・糖尿病予防をPRすることが出来、糖尿病の患者さんが減っていくことをメンバー一同心から願っております。



クラブ便り

京都パレスLC

「芋ほり&バーベキュー」 —コスモスの倒れ倒れし花の数—

去る10月16日(日)、前日の大雨がうそのような秋晴れの好天に恵まれ、空気の澄んだ洛北・大原の里にて「芋ほり&バーベキュー」を行いました。

この催しは我がクラブ労力アクトのメインの一つとして12年来取り組んでいるものです。

当日は、児童養護施設「つばさ園」、西部地区障害者の進路保障をめざす会、工房ソルトの方々70名余りを始め、我がクラブのメンバー、家族を含め総勢100余名の参加のもと賑やかに始まりました。

この日を迎えるに当たっては、例年のことながら、5月の芋の苗植えに始まり、7月、8月の除草、芝刈り、また被害を防ぐためのビニール張り等準備万端です。

その甲斐あって、当日は大人、子供問わず芋掘りに熱中、中には一人で5袋も取り込む元気な子供もいて、一時間足らずで3棟ともあっという間に穴だらけになりました。

その後、大原の里コスモス畑の中を歩いてバーベキュー会場へ移動。

お腹を空かした子供達は一斉にコンロ目掛けて走りより、お肉やイカ焼きに口をバクバク冷たい飲み物をガブガブ、元気そのものでした。

お腹も満腹になったところで、今度はゲーム遊びに熱中、4時間余り元氣な子供たちとの楽しい一日でした。



奈良セントラルLC

NPO法人「きららの木」との交流会

奈良セントラルライオンズクラブ(針田一朗会長/40人)は10月23日(日)さわやかな秋晴れの下、NPO法人「きららの木」(江川美奈子理事長)との交流会を『なにわの海の時空館』と『海遊館』で開催しました。「きららの木」からは、11名の知的障害者の児童と7名のご家族が参加されました。この交流会は、

NPO法人「きららの木」の運営方針である「家族とのコミュニケーションを大切にし、(きららの木)をご利用する児童に寄り添った支援をすることの重要性」が、ライオンズクラブの奉仕活動理念に合致するとのクラブメンバー総意のもと今回の企画実施となりました。

午前9時30分、近鉄奈良駅前から大型バスで出発。まず向かったのが、『なにわの海の時空館』で、約1時間のバスツアーです。(車中の写真参照)

『なにわの海の時空館』では、船と港に関するいろいろな展示物を参加者それぞれのペースでゆっくりと見学しました。次は楽しい食事の時間です。(写真参照) ご家族の方のお話では「家族の都合で出歩くことはあっても、我が子のために遊ぶ目的ではほとんど外出することがありません。」とのことでした。特に喜んで頂いたことは、食事をするのも普段は「大変なのです」とのこと、ライオンズのメンバーと一緒に食事をして、「すごいなあ、なんでも食べて!」との会話がきっかけで、ある児童がお弁当を完食したことです。児童もお腹一杯で「このこと学校の連絡帳に書いておいてね!」とお母さんをお願いをして、大変満足げでした。普段はきちんと食事をしないということで、お母さんも大変喜んでおられました。

午後は『海遊館』で魚とお遊びです。日曜日でもあり、館内は人でごった返していましたが、ライオンズメンバーの「車椅子が通ります。道をあけて下さい」との声掛けで、児童たちは水槽で泳ぐ魚を見ることができました。ある児童はフンボルトペンギンに会えたことが大変嬉しかったようです。帰りの車中では、ビンゴ大会で大変盛り上がり、ほんとうに楽しい一日となりました。

また、10月26日(水)の例会においてNPO法人「きららの木」に対し、助成金の贈呈をさせていただきました。

最後に、奈良セントラルライオンズクラブの奉仕活動として、障害者と健常者の交流は大変有意義なことであり、それぞれのご家族との交流を今後も継続して行なって行きたいと感じました。



クラブ便り

京都鴨川LC

国土交通大臣表彰受賞

京都鴨川ライオンズクラブは2011年10月28日国土交通省の都市緑化功労者表彰を受けます。

「半木の道（北山く北大路間の鴨川河川敷）」などに対する植樹・維持管理の労力・熱意の結果がこの受賞になったのだと思います。今後も活動を継続し、次の世代に引き渡したいと思っております。



京都鴨川LCに
都市緑化功労者
表彰状

国土交通省

桜の植樹活動に取り組んでいる京都鴨川ライオンズクラブ（京都市中央区）は28日、都市緑化の整備などに功績のあった団体や個人に贈られる国土交通省の都市緑化功労者表彰を受けた。

同クラブは、1965年から左京区の鴨川沿い「半木の道」に、紅しだれ桜の植樹や維持管理を行っており、



現在は79本が並ぶ桜の名所として市民に親しまれている。

東京での表彰式には田端俊一（第二副会長）が出席、感謝状を受け取った。元橋篤信環境保全委員長は「受賞は先人たちのおかげ。今後も活動を継続したい」としている。

（石田貞由 記）

近江守山LC

「楽しく意義ある例会を」

例会は面白く、参加意欲をかき立てるものをつとめ、各担当委員会は頭を悩ませている。本日の例会は、尾谷委員長率いる献血委員会の担当である。月平均6ヶ所の献血会場を回る厳しい奉仕活動で年約60拠点、例会担当も年3回こなして頂いている。新入会員入会式にと、奥村ゾーンチェアパーソンがご出席頂き、前回の山本隆夫の入会式と同じく、錦上花を添えて呉れた。山本、山本のスポンサーで山本成子氏（守山市市会議員）が、入会頂いた事は、クラブメンバー49名の一人として素直にうれしい。

例会メインイベント、「芸術の秋 フラワーアレンジメントに挑戦」は、山本宮の3女 山本千尋様アシスタントの北川幸子さんによって、「ライオン」として、花の一つや二つ生けられずに何するものぞ！との趣旨を感じた。山本のバラ園より購入されたバラは、色とりどりで流石、花の女王の風格がある。テーブルフラワーは講師のアレンジメントによる作品との事で、見よう見まねで生けてはみたが、そう簡単なものではない。

全員（36名）が作品の出来上ったところで、先生の作品表彰があり、栄ある一番は、本日入会の山本成子、二番は、お花の先生山本三番はやはり、お花の修業済のA.S村上、四番は やつと男性の山本（山本）山は、立花、山本の名人）五番は、気を使った山本（？）ではなく会長山本林、もう一つ「落」としては、奥村賢三LCに！なんて思うのはライオンズに反するか。何しろ、お花教室「山本」主宰の山本さん、北川さんは、花だけを見ている訳で、素直に5名の方々に賞賛を送りたい。《委員会から、バラの花束が贈られた。》

又、本日は第50回アジアフォーラムへ山本、山本中、山本岩佐がご出席頂いており（フィリピンは遠い！）ご苦勞様です。山本山本へのラベルピンの授与は勿論奥村ゾーンチェアパーソンによって行われ、厳肅なセレモニーと、華やかな、バラの香りに包まれた大変晴れやかな例会を演出頂いた。献血委員会、T.T.L.Tに感謝。

近江守山ライオンズクラブ 会員委員会 南井 繁樹





クラブ便り

京都天神川LC

〔青少年支援〕 右京少年野球振興会 秋季大会 閉会式

冷たい空気ながらも晴天の中、当クラブが創立以降30年近くに亘り協力をしている、右京少年野球振興会様の秋季大会閉会式が西京極、わかさスタジアム京都にて開催されました。

各学年ごとに決勝戦が行われ、その後閉会式へと相成りましたが今年には振興会様が創立40周年をお迎えになったこともあり地区より地区ガバナール足達靖彦、2R1Zゾーン・チェアパーソンL黒川良三にご出席を賜り、3351C地区より、功績を称えて表彰状が振興会会長様へ贈呈され、その後優秀チームへメダルの授与がありました。

当日は寒さ厳しき中、児童400名以上、指導者、スタッフ、ご父兄様など1000名を超える方とともに40周年をお祝いする事ができ、嬉しい気持ちでいっぱいです。ますますのご発展を祈念申し上げます。

足達ガバナールが挨拶の中でおっしゃった、「野球を通じて技術だけでなく礼儀やマナーなども学ぶことが大切」、それを人生に応用し、メジャーリーグを目指すような大きな志を携えた学童さまがたくさん育たれますよう今後も継続して支援していききたいと存じます。

ありがとうございました。



大和郡山LC

『暴力団排除条例』研修会

大和郡山ライオンズクラブ（会長 松本良一）では、12月8日（木）12月第一例会において本年10月1日を以て全国一斉に施行された暴力団排除条例について、奈良県警察本部刑事部 組織犯罪対策第二課 課長 補佐 川本勝実氏をお招きして講演を賜った。

この暴力団排除条例は、我々を含む一般市民には馴染みが薄く、又現状についての認識もさほどないところもあり困難を窮めることが多い。又、社会生活に密着する等あらゆる面からこの条例の趣旨、取組み等を其々の立場で、其々の人が事前に理解しておく必要もあつた。

そこで、時節から大変多忙を極める時ではありましたが、所轄警察署へ講演を依頼し実現したものであります。

講演を聴き終えたシクラブ会員一同が実感した事は、困難や戸惑う事の多い昨今、他人事として捉えてはならない大きな社会問題の一つでもあるこの暴力団排除条例、暴力団組織の実態や現状、そして市民や企業人として取るべき態度や行動等理解は出来たものの、正直なところきれいな事では済まされない難しさも知らされた。しかし、尽きるころは社会悪に対し毅然とした態度や姿勢で望み、官民一体となって連携し勇気ある行動を取る事で明るく、安心、安全な社会生活を送る事ができる。そしてこの貴重な講演で暴排に対する取り組みについても心新たにしなければならず、この暴排条例が施行された事で変貌する暴力団組織の一面を知る事もでき大変に勉強になった講演でありました。



その他の活動

- 9月11日(日) 第30回大和郡山ライオンズクラブ杯少年軟式野球大会
- 10月23日(日) 郡山城跡周辺清掃奉仕活動
- 12月11日(日) 大和郡山ライオンズ杯第30回秋季剣道大会



クラブ便り

京都平安L.C

東日本大震災復興支援 チャリティディナーショー

11月18日(金)、未曾有の大災害となった東日本大震災被災地に対し、いささかなりと復興・再生の一助にお役にたつよう、チャリティディナーショーを京都府・京都市の後援、当クラブ主催により二条城前の京都国際ホテルに於いて開催いたしました。

当日は、災害発生時より現在に至り、最もボランティアの数が少ない福島に赴き支援活動をされている福島ユースボランティア隊「京都すざく隊」(京都府下の大学生を募り隊員とする)をねぎらい、激励することと被災され京都に在住の方々とは直接ふれあいをさせていただくことにより、少しでも応援させていただきたくお招きいたしました。

当クラブメンバー・配偶者の参加に加え、他クラブ、一般の方々のご出席のご協力を得、総勢160名の参加となりました。「京都すざく隊」より活動報告を直に受け、あらためて被災された方々が一日も早く元の落ち着いた生活を取り戻せるようにという思いがつのりました。

また、被災地を激励訪問されている京都を拠点にご活躍のアーティスト、ばんばひろふみ、永富研二の両氏、そして当クラブのカントリーシンガー「采野弘和のコーポレーション」によるショーは、京都の力・音楽の力を発信し、会場の皆様と心ひとつに一体となって、復興を願う歌の饗宴となりました。当クラブはこれからも益々、メンバー一同が強固な絆で思いやりのある復興支援への貢献ができるように努め、希望の光と友情の気持ちを被災地に届けていく所存です。

本チャリティ金は、全額当クラブ今年度東日本大震災復興支援アクティビティに充当いたします。

- 1. 福島ユースボランティア隊「京都すざく隊」に活動報告をしていただき、彼等をねぎらい、激励する。
- 2. 宮城県気仙沼大島に、エンジン刈り払機一式15台及びステンレス製鎌一式100本を寄贈する。10月8日、現地訪問。
- 3. 岩手県陸前高田市に、ステンレス製鎌一式200本を寄贈。

3 京都府下の大学に在籍する被災学生への奨学金給付。
京都平安ライオンズクラブ 会長 石田 とし子



日野L.C

青少年育成事業(少年サッカー大会)

日野ライオンズクラブ交流戦 憧れの芝で思いっきりプレー!!
ライオンズのもとに未来のJリーガー集結……MIOびわこ草津も勝利!!

子どもたちの夢と希望を育む青少年育成事業の一環として、日野ライオンズクラブ(奥村清一会長)による「日野ライオンズクラブスベシャルマッチ」MIOびわこ草津VSHondaFC」が五日、東近江市布引運動公園陸上競技場で開かれ、観衆約千五百人が詰め掛け、足達方バナーも応援に駆けつけていただき、ライオンズの奉仕の心をしっかりと少年たちに話しかけていただき歓喜の好評で有った。

試合前、JFL(日本フットボールリーグ)加盟の地元クラブチーム「MIOびわこ草津」の選手たちが「サッカー教室」を催し、日野・蒲生・八日市・愛知の少年サッカーチーム所属の子どもたちとボールを蹴り合いながら技術指導を絡めて交流を深めた。

奥村会長のキックオフを合図に四チームの子どもたちがエスコートキッズを務め、午後一時からHondaFCとの公式戦がスタート。リーグ十位の格上チームとの対戦だったが、前半を○対○で折り返し、後半の一点を守り切り金星を勝ち取った。

プロ選手たちの技と迫力を間近で体感し、同じ芝のピッチに立てる喜びを噛みしめながら、少年サッカー四チームの子どもたちは、総当たりによる交流戦(少年サッカー大会)も思いっきり楽しんだ。関係者からはこれからのような取り組み、支援を是非との声の中おしむように子供たちはグラウンドをあとにした。

PR委員会、国際教育委員会 総括委員長 高岡 武志





クラブ便り

京都桃山LC

結成50周年

平成23年9月17日(土)、京都ホテルオークラにて、結成50周年の式典、祝宴を開催いたしました。

当日は、山田京都府知事、門川京都市長がご臨席下さり、ご祝辞とこの50年の奉仕活動に対してご丁寧なる感謝のお言葉を戴きました。また、3351C地区の役員、会長、幹事の皆様にご臨席賜わり、足達靖彦地区ガバナ―、そして、スポンサークラブ京都洛陽LC塩津千穂子会長から身に余るご祝辞を戴き、メンバー一同感激いたしました。

総勢450名ご参席の式典祝宴は、祝舞として金剛流二十六世宗家金剛永謹氏による、能『羽衣』が披露され、華やかな中にも厳肅なものとなり、結成50周年と云う大きな区切りに相応しいものでした。この場に居合わせる事ができたメンバーにとって、忘れることのできない思い出となり、明日への大きな糧となりました。

記念事業は大きく二つあり、形に残る事業としては、9月6日(火)、坂本龍馬とお龍が九州霧島へ旅立った歴史的な場所、伏見区宇治川派流の桜の名所「桃山語り部の道」寺田屋浜に、『龍馬とお龍 愛の旅路』ブロンズ像を建立いたしました。

既に、新名所として、この像の前で写真を撮る観光客、未来の自分達を重ねるかのような若いカップル、散策をする地域の方々ポイントとして賑わっています。

記憶に残る事業としては、10月16日(日) 京都會館第一ホールにて、東日本大震災被災者の方々への鎮魂歌として、渡辺貞夫、市原悦子、新垣勉、他出演のチャリティーコンサート『風の巡礼』を開催いたしました。

当日は開演30分前から長蛇の列ができ、集客数2000人のホールが視覚障害者とその関係者500名の招待客を含めほぼ満席となり、皆様に大変喜んでいただいたり、涙を流していただいたりと、とても意義深いものとなりました。

尚、この売上金と募金あわせて、498,224円は、足達靖彦地区ガバナ―を通じて、3321C、3321D地区の被災者の方々へ届けられました。

幹事 大橋 篤司



京都華頂LC

「和の心ふるさとへの旅」考えよう 虐待のない優しい社会

〜なつかしい唱歌を通して〜

日時 平成23年11月23日(水・祝) 13時〜16時
場所 京都市立京都堀川音楽高等学校 音楽ホール

未曾有の大災害に見舞われた東日本。私達は改めて自然の猛威の中に、命のはかなさを再認識させられました。追い打ちをかけて起きた原発事故は、未だに収束する事も出来ません。この世の終わり、命も極まったかと心底思った人も多いのではないのでしょうか。

身につまされる日々です。つい最近まで無縁社会、孤独死、虐待の事件に心を凍らせた日常は、災禍にあつて今一度私達に、他者を思いやり、温かな心をもって暮らすことの大切さを教えてくれました。

さりとて、このようになって、私達の社会からは未だに虐待は無くなつておりません。大災害で親を失った子供達の未来を考えれば、胸がつかれる思いです。再度、幼い命への思いやり、大人一人一人が考え、ぬくもりを伝える社会にしていかなければと思えます。言葉や歌は大きな力を持ちます。歌に込められた思いが、心に届くからに違いありません。

当クラブでは、平成23年11月23日(水・祝)、京都堀川音楽高等学校 音楽ホールで「児童虐待防止月間」の最中、当地区が推進される「市民とともに」を目標とした奉仕活動を行い、「児童虐待のない、優しい社会」を目指した、児童福祉事業を行いました。

当日は約230名の市民の皆様の参加を見て、初めにライオンズクラブ国際協会3351C地区ガバナ―(足達 靖彦)の感謝状授与式を開催。その後、第一部「愛のひみつ 音のひみつ」と題して、湯川れい子さん(作詞家・音楽評論家)の講演。第二部に「歴史に忘れた唱歌」として、喜多由浩さん(産経新聞編集委員)と、西館好子さん(日本子守唄協会理事長)の対談。その中で川口京子さん(歌手)の台湾・満州・朝鮮の古い唱歌を拝聴。このあと、川口京子さんの「なつかしい日本の子守唄・童謡・唱歌」の披露があり、最後に会場皆で「ゆりかごの歌」「故郷」を合唱して幕を閉じました。

短い時間ではありましたが、会場の皆さんの中には琴線に触れたのか、涙する人も多く、有意義な一刻を過ごすことが出来ました。こうした運動を続けることによって、人と人との温かい、ぬくもりのある絆、家族への絆を通して、一日も早く児童虐待のない社会の到来を期待したいものであります。

京都華頂ライオンズクラブ PR委員 則武 清司



わたくしたちは、

- 1 子どもの存在を尊重し、かけがえのない命を守ります。
- 1 子どもから信頼され、模範となる行動に努めます。
- 1 子どもを育む喜びを感じ、親も育ち学べる取組を進めます。
- 1 子どもが安心して育つ、家庭の生活習慣と家族の絆(きずな)を大切にします。
- 1 子どもを見守り、人と人が安全な場所をつくりを広げます。
- 1 子どもを育む責務の担い手を大切に、社会の環境づくりを優先します。





クラブ便り

3LC合同

被災地復興支援 未来の夢 子供絵画展 『夢・希望・そして未来へ』

東日本大震災で被災した子供達の「心のケア」支援の一環として「夢・希望・そして未来へ」のテーマでイオンモール五条「ハナ」で1月10日より22日の期間 絵画展を開催した。

京都チェリーL.C.; 京都薫風L.C.; 京都むらさきL.C.は被災地支援のため昨年6月に合同チャリティー茶会を開催し、その収益金を元に絵の具、クレパス、画用紙を陸中山田L.C.（会長 千坂清一）を通じて同町の小学校10校の児童に送りました。この画材で3年生から6年生の児童に今、子供達が思う「未来の夢」をテーマに絵を描いてもらい、150点を京都に送って頂きました。

絵をも見て、震災前の生活に戻りたいとの願いや津波に負けない強い町づくりへの期待が込められた作品の数々に、胸が熱くなるのを覚えました。

この絵を描いてくれた多くの小学生はその絵を描く場所さえ十分な環境ではなかった事情を克服し、養殖筏でカキを育てる人、魚がたくさんいる海の様子、また、山頂に立つ家や小学校や病院、津波の危険を呼びかけるサイレンなど、津波を経験した子供達が安全な町づくりの夢を託した絵を見て、私達に何が出来るかを考え、又復興の思いを風化させることのないようにと思っております。

この度の絵画展に際しまして332B地区ガバナ―高橋晴彦様、地区PR委員長小田島秀一様、陸中山田ライオンズクラブ事務局平塚六郎様 そしてクラブ委員の方々に心より感謝申し上げます。

実行委員長 村上美恵子
(京都薫風ライオンズクラブ)



宮津LC

与謝野町へ学童保育支援目録進呈

昨年の宮津市地区への学童保育支援に引き続き、本年度は与謝野町地区への学童保育支援として、7つの学童保育クラブへ物品支援を行いました。

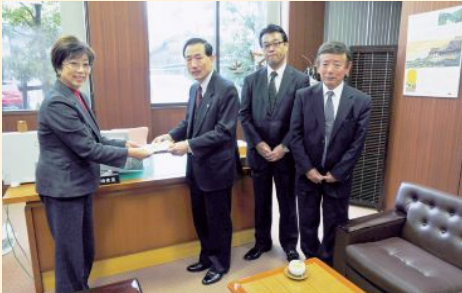
昨年12月の当クラブ例会において、町より委託され、学童保育事業を運営している与謝野町社会福祉協議会の担当者より、学童保育の現状についてご講演を行なっていただきました。共働き世代が増える中で、学童保育の重要性はもとより、良いも悪いもそれぞれの個性をもった児童への接し方、その父兄への対応など様々な現場の苦勞を知る事ができ、会員の理解につながりました。

その後、要望品を各学童クラブより出してもらいました。品目には、冷蔵庫、ホットカーペット等の電化製品からレゴブロック、ドッチボール等の遊戯用具まで幅広い要望がありました。

1月12日(木)午前10時に、会長し松浪、担当委員長し菊池、副委員長し細井の3名で与謝野町役場本庁舎へ赴き、太田町長へ目録の進呈を行いました。太田町長からは、「町では青少年の育成事業に力を入れており、その中で少年少女野球大会をはじめ、継続したライオンズクラブ様の支援には、日頃から大変感謝しています」というお言葉をいただきました。

今回の支援は、小さな事かもしれませんが、子供達の健やかな育成に少しでも関わられたのであれば嬉しい限りです。最後に、ここに至るまでには委員会のメンバーのみならず、いろいろな方のご協力のもと一連の事業が行えた事に感謝する次第です。

宮津ライオンズクラブ
環境・社会福祉委員長 菊池 勝義





クラブ便り

京都錦LC

国際平和ポスターコンテスト優秀作品

当クラブでは京都市立朱雀第1小学校の生徒さんが描いてくれた、第24回国際平和ポスターコンテストへの応募作品の中から、写真の4作品を優秀作品として選定し、京都展示会にて展示頂いておりました作品を改めてご紹介いたします。

これらの作品は、京都中京区役所に展示させて頂きました。

応募作品すべてが、どれも力作で小学生たちの創造力や想いが詰まっているいて選定も大変でしたが、世界の平和を大人から子供まで再認識できる良い機会になりました。

京都錦ライオンズクラブ PR・情報 I-T委員長 秋好雄一



京都朱雀LC

初代会長 L中井 實の白寿祝賀会開催

我が京都朱雀ライオンズクラブのチャーターメンバーであり、初代会長のL中井の白寿の御祝いが、去る12月22日の例会において開催されました。

当日は、クリスマス例会でもあり、メンバー以外にもLしやお孫さんなど多くの参加を得て、和やかな雰囲気の間において、クラブメンバー一同より御祝いの言葉と共に白い胡蝶蘭とカシミアのマフラーを万雷の拍手の中贈呈しました。

これに対してL中井からその人柄を表す誠実かつユーモアたっぷりの答辞がありました。

L中井は、1980年3月のクラブ結成以来、栄光の時代も苦難の時代も常にクラブの中心メンバーとしてクラブの発展とライオンズムの高揚に勤めてこれ会員模範となっておられます。

また、現役の企業経営者として輸入食品業界で活躍されている事は驚嘆の一語に尽きます。我がクラブは、この数年、メンバーの努力により新入会員が増加してきましたが、ライオン歴の浅い会員には、L中井は、ライオンズ活動の目標であり、モチベーションを高める存在であります。

L中井は、昨年1月に満99歳になられましたが、益々の「長寿」と「活躍」をお祈りし、クラブ会員の増強と活動の充実のためにも今後とも変わらぬご指導をお願いいたします。

1 R 2 Z 京都朱雀ライオンズクラブ





クラブ便り

京都城南L.C

第14回KJ杯争奪中学校サッカー大会

去る2012年1月28日(土)・29日(日)に山城運動公園太陽が丘第2競技場及び球技場Aにおいて「第14回KJ杯争奪中学校サッカー大会」を参加選手・来賓・京都城南L.Cメンバー総勢450名で開催を致しました。地域に定着した本大会、参加16チームによるKJ杯争奪戦でしたが田辺中学校がインフルエンザの為、残念ながら欠場。15チームによる熱戦となりました。初日の開会式には一般来賓はじめ、他ライオンズクラブ関係者25名の多数の来賓のご臨席のもと、宇治市議会議長堀明人様、L西尾治Z.Cのご祝辞を頂戴し、京田辺市立大住中学校主将重田海慈君の力強い選手宣誓により開会致しました。

大会2日目には雪が降る中ボールを一心に追う輝いた目の選手たちの姿を見ているうちにメンバー同寒さも忘れ熱いもの感じました。

地域の青少年健全育成の一環として取り組んだ本大会も、スポーツを通じて選手一人一人がスポーツが出来る喜び、支えてくれている人たち、自分を信じ仲間を信じて懸命に練習をし、そして本番へ挑む。いつの日にかこの選手の中からJリーグのメンバーとして活躍する選手が出てくる事を期待して改めて、We Serve.の意義を実感いたしました。

この大会にご協力頂きました宇治サッカー協会、宇治市立中学校体育連盟他関係者各位に心から厚く御礼申し上げます。尚、今大会成績結果は左記の通りです。

【結果発表】

- ・ 優勝 宇治FCジュニアユース
 - ・ 準優勝 京田辺市立大住中学校
 - ・ 第三位 京都Sレジョーネ
 - ・ 特別賞 京都市立嵯峨中学校
- 京都城南ライオンズクラブ

PR委員長 中谷 清徳



彦根金亀L.C

彦根金亀LCCN45周年記念例会

平成23年10月18日
於 彦根キャッスルホテル





L 渡部由紀子
(S. 21年 8月 4日生)

京都朱雀L・C

有限会社 渡部整経
役員
各種織物整経



L 田茂井史郎
(S. 19年 7月 22日生)

京都朱雀L・C

染乃田勇
代表者
染職業



L 北原 慎治
(S. 46年 10月 28日生)

京都洛南L・C

きたはら 歯科
院長
歯科医

おめでとうございます
新会員の紹介



L 吉田 孝雄
(S. 37年 8月 11日生)

京都朱雀L・C

京都市議員
議員団幹事
議員



L 清水 聡
(S. 31年 11月 26日生)

京都朱雀L・C

医療法人健康会総合病院 京都南病院・新京都南病院
理事長
医師



L 久保田正夫
(S. 23年 6月 4日生)

京都朱雀L・C

株式会社 彩苑
代表取締役
婚礼衣装製造・販売



L 関 真吾
(S. 50年 1月 7日生)

京都御室L・C

(株)ウッドバリ
代表取締役
樹勢回復、造園、建設業



L 上村 孝男
(S. 22年 9月 16日生)

京都御室L・C

(株)上村防災社
代表者
消防用設備



L 市島亜矢子
(S. 51年 4月 13日生)

京都賀茂L・C

Artiflora
代表
フラワーショップ経営



L 小木 武士
(S. 44年 9月 9日生)

京都朱雀L・C

株式会社 オプティックアート
代表取締役
メガネ小売販売



L 西村 勝
(S. 42年 11月 28日生)

京都朱雀L・C

foret 株式会社
代表取締役
建設業



L 大友 康行
(S. 32年 10月 31日生)

京都ときわL・C

株式会社 大友東店、とみや旅館
専務取締役
サービス業



L 中澤 喜生
(S. 28年 4月 9日生)

京都ときわL・C

株式会社 コンフィダンス
代表取締役
損害保険・生命保険代理店業



L 渡邊多津子
(S. 23年 10月 21日生)

北桑 L・C

渡辺インシュアランス・オフィス
経営者
保険代理店



L 奥野 浩
(S. 28年 7月 16日生)

京都洛陽L・C

(株)京都銀行
常務執行役員 営業統轄部長
銀行員



L 鈴鹿 幸江
(S. 18年 9月 22日生)

京都シニアL・C

(株)京滋文具
文具卸



L 今井 靖
(S. 35年 4月 22日生)

京都橘L・C

有限会社 今井商店
取締役
電線卸売業



L 福田 義久
(S. 49年 12月 25日生)

京都岡崎白川L・C

福田屋根工事
代表
屋根工事



L 田中 耕一
(S. 38年 12月 22日生)

京都岡崎白川L・C

(株)田中友一工務店
代表取締役
建設業



L 尾宮 俊宏
(S. 40年 7月 26日生)

京都みやこL・C

尾宮木工所
代表
一般建築業



L 岩崎 光雄
(S. 24年 3月 8日生)

京都高野川L・C

株式会社 光樹脂工業
代表取締役
樹脂加工業



L 安部 悦郎
(S. 35年 1月 5日生)

京都洛東L・C

(有)HATSUKI
代表取締役
イベント店舗の装飾及び飲食事



L 片岡 忠夫
(S. 40年 1月18日生)

京都桃山L・C

片岡土木 株式会社
代表取締役
土木工事業



L 井上 健久
(S. 35年 7月12日生)

京都紫明L・C

株式会社 日経不動産販売
代表取締役
不動産業



L 大島 康範
(S. 35年 2月 2日生)

京都葵L・C

壽興商事株式会社
代表取締役
保険代理業



L 沖潮 吉績
(S. 40年 4月26日生)

京都北L・C

株式会社 沖潮開発
代表取締役
建設業



L 岩淵 貴史
(S. 46年 8月19日生)

京都醍醐L・C

有限責任 監査法人 トーマツ
パートナー
公認会計士



L 宮本 篤彦
(S. 39年 7月14日生)

京都醍醐L・C

(株)シード
代表取締役
建設業



L 北沢 達成
(S. 38年11月 3日生)

京都醍醐L・C

近畿日本ツーリスト(株)
支店長
旅行業



L 上代 眞廣
(S. 23年10月10日生)

京都醍醐L・C

(有)上代建設
代表取締役
建築業



L 相良 純矢
(S. 42年 7月15日生)

京都洛東L・C

株式会社 相良
代表取締役
建築用木材・新建材販売



L 船越 潤
(S. 44年 4月15日生)

園部L・C

有限会社 船越保険事務所
代表取締役
保険代理業



L 小林 明石
(S. 42年 6月13日生)

宇治L・C

小林土地家屋調査士事務所
所長
測量・登記



L 小野とも子
(S. 36年 3月 2日生)

京都むらさきL・C



L 谷口 則子
(S. 35年 3月 6日生)

京都むらさきL・C



L 高松紀美子
(S. 21年 8月10日生)

京都むらさきL・C

BRIDAL ATELIER 紀美
自営



L 谷津 伸幸
(S. 46年 1月26日生)

網野L・C

タック谷津
代表取締役
広告宣伝サービス業



L 中山 孝俊
(S. 47年 4月18日生)

宮津L・C

圓教寺
代表役員
住職



L 曾根 淳史
(S. 33年 3月27日生)

宮津L・C

宮津武田病院
院長
医師



L 千賀 博文
(S. 23年 7月20日生)

宮津L・C

(宗) 顕孝寺
代表役員
住職



L 大月 康永
(S. 53年 7月 8日生)

夜久野L・C

東光寺
住職



L 野上みさお
(S. 47年 8月 5日生)

志賀堅 L・C

有限会社 ARC
代表取締役
人材派遣



L 澤井 和典
(S. 38年 9月27日生)

高島L・C

株式会社 澤井デンキ
代表取締役
電気設備業



L 小畑 雅巳
(S. 32年11月29日生)

高島L・C

小畑会計事務所
所長
税理士



L 小川 勝義
(S. 43年10月 8日生)

大津L・C

㈲グロウジャパンフード
代表取締役
飲食業



L 児玉 伸一
(S. 32年 1月19日生)

大津L・C

滋賀銀行(株)
取締役本店営業部長
銀行業



L 瀧谷 成子
(S. 29年 3月21日生)

近江守山L・C

守山市議会
守山市議会議員



L 福井 善隆
(S. 25年 3月13日生)

近江守山L・C

賃貸業



L 中嶋 秀忠
(S. 48年 7月17日生)

草津L・C

社会保険労務士法人 中嶋事務所
労務部
社労士



L 立入 朝樹
(S. 37年 2月10日生)

草津L・C

(株)日本旅行 草津支店
支店長
旅行業



L 川本 浩
(S. 27年 5月27日生)

草津L・C

クサツエストピアホテル
総料理長
ホテル業



L 奥村 典幸
(S. 37年11月29日生)

八日市L・C

セブンイレブン五個荘日吉町店



L 堤 利夫
(S. 32年 1月 6日生)

八日市L・C

湖東信用金庫 本店



L 小杉 豊
(S. 25年 4月10日生)

八日市L・C

小杉豊農園



L 野崎 善則
(S. 28年 8月20日生)

野洲L・C

一般社団法人滋賀県タクシー協会
事務局長
運輸団体



L 竹村 隆夫
(S. 31年 5月 1日生)

近江守山L・C

守山市役所
次長
地方公務員



L 桒井 喜徳
(S. 34年 4月30日生)

大和高 L・C

株式会社 南都銀行 高田支店
支店長
銀行員



L 中垣 人美
(S. 34年 4月 6日生)

桜井L・C

(株)南都銀行桜井支店
支店長
金融業



L 山崎 健治
(S. 42年 7月11日生)

彦根みずほL・C

(株)健 SIN
代表取締役
接骨院



L 林 清和
(S. 41年 6月16日生)

彦根金亀L・C

株式会社 魚清
代表取締役
飲食業



L 岡 京磁
(S. 33年 1月 1日生)

近江八幡L・C

ピアック(株)
代表取締役 社長
医療機器製造業



L 丸山 高義
(S. 25年 9月 6日生)

五條L・C

元 小学校 校長



L 竹島 正憲
(S. 28年 5月10日生)

大和磯城L・C

奈良中央信用金庫 本店
常務理事・本店営業部長
金融業



L 東川 晃三
(S. 35年11月13日生)

北葛城L・C

(株)南都銀行 新庄支店
支店長
金融業



L 橋本 元志
(S. 43年 7月29日生)

檀原L・C

ハシモトガスショップ
LP ガス販売



L 井上 雅祥
(S. 28年12月 4日生)

檀原L・C

(株)井上紙店
代表取締役
紙卸業



ご冥福をお祈り申し上げます

 <p>故 L今西 謙之 桜井 LC 没 平成23年11月20日 享年58才</p> <p>ライオン歴 2002年 テールツイスター 2008年 一年理事 2009年 二年理事 平成9年10月1日 入会</p>	 <p>故 L中村 稔 京都岡崎白川 LC 没 平成23年9月24日 享年77才</p> <p>ライオン歴 1987～1988年度 幹事</p>	 <p>故 L高田 耕助 宮津 LC 没 平成23年9月8日 享年74才</p> <p>ライオン歴 2011年 副テールツイスター</p>	 <p>故 L伊藤 敬一 彦根 LC 没 平成23年8月18日 享年82才</p> <p>ライオン歴 1975年 入会 36年 1983～1984 会計 1988～1989 会長 1989～1990 年次大会委員長 1996～1997 7R リジョン・チェアマン</p>
 <p>故 L小西 弘一 高市 LC 没 平成24年1月2日 享年74才</p> <p>ライオン歴 1985年6月 入会 2000年・2006年 会長 2008年 9R・2Z・ZCP</p>	 <p>故 L松林善太郎 彦根 LC 没 平成24年1月1日 享年94才</p> <p>ライオン歴 1962年 入会 49年 1977～1978年 会長</p>	 <p>故 L星谷 徹 京都西 LC 没 平成23年12月16日 享年77才</p> <p>ライオン歴 2007～2008 会計</p>	 <p>故 L牧野 久 綾部 LC 没 平成23年11月24日 享年83才</p> <p>ライオン歴 1978～1979年度 幹事 1984～1985年度 会長 1993～1994年度 糖尿病 教育委員会委員長</p>
 <p>故 L高木 吉郎 宇治川 LC 没 平成24年1月22日 享年86才</p> <p>ライオン歴 1997～1998年 会計 2002～2003年 会長 2004～2005年 地区 献血・イアバンク委員 2010～2011年 会計</p>	 <p>故 L清水雅之輔 京都鴨川 LC 没 平成24年1月10日 享年85才</p> <p>ライオン歴 1981年 入会</p>	 <p>故 L谷内孝太郎 京都洛北 LC 没 平成24年1月8日 享年81才</p> <p>ライオン歴 1978～79年度 幹事 1984～85年度 地区ライオンズ情報委員長 1987～88年度 会長 1991～92年度 3R1Z ゾーンチェアパーソン 2003～04年度 会長</p>	 <p>故 L田辺 寛 京都洛東 LC 没 平成24年1月4日 享年89才</p> <p>ライオン歴 1972年 入会 チャーターメンバー 1980年～1981年 第三副会長 1988年～1989年 第二副会長</p>

真心と絆。信頼を築く
京都市・京都府指定 給排水衛生・空調設備工事

大伸工業株式会社

〒601-8362 京都市南区吉祥院長田町25
TEL 075-691-5823 FAX 075-682-0841

L山本 健次 (京都京洛 LC)

不動産売買・仲介・賃貸・管理

 株式会社 **アート設計**

不動産の売買、仲介、賃貸、管理まで居住用、事業用
も含め不動産に関する事なら何でもご相談下さい。

〒603-8362 京都市北区衣笠馬場町 8 番地 1
TEL 075-462-1100 FAX 075-465-0010

L加藤 和利 (京都京洛 LC)



京都・伏見

神聖酒蔵 鳥せい本店

<http://www.torisei.com/>

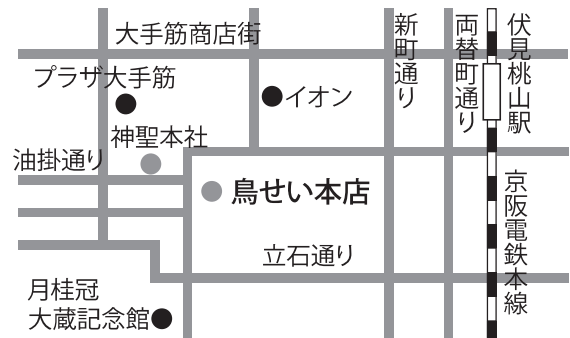
酒蔵で味わう鶏料理の専門店。

TEL 075-622-5533

京都市伏見区上油掛町186

京阪伏見桃山駅より西に徒歩10分
定休日 月曜日(12月・祝祭日を除く)

営業時間 11:30am~11:00pm
(日・祝祭日は 11:00am~)



L 梶原 正暁 (京都桃山 LC)



淡にして
肥にして
臍ならず

〒六〇五・〇九一
京都市東山区大黒町五条下ル袋町
電話 〇七五・五六一・一〇一七
五六一・五〇二一
FAX 〇七五・五四一・〇八五一

京ダイニング はりまや
■京都市東山区綱手通三条下ル
AQUAビル1F
■営業時間
LUNCH TIME
11:30~15:00(L.O13:30)
DINNER TIME
17:30~22:30(L.O20:30)
■ご予約・お問い合わせ
075-551-5671
■月曜定休



OKAKU EN
桜 鶴 苑
KYOTO

電話 : 075-771-4111
営業時間 : 11:00 ~ 19:00

L 森本 隆三 (京都桃山 LC)



Hair & Make
NYNY
 NYNY.co
 Frank Frost
 hair & make
 Bibbidibobbidiboo
 37.5C 勝ちに行く
 YES & NO
 happy!!

〒612-8089 京都市伏見区鍾座町1-3562 エルボン伏見ビル2F
 TEL:075-604-5285 (代表) FAX:075-604-5286

L 吉村 栄義 (京都桃山 LC)

- ・各宗石碑
- ・吉相墓碑
- ・新墓地御紹介



山科区役所玄関前

山科区史跡案内石碑 (京都洛東 LC 寄贈)

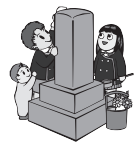
- ・記念碑
- ・神社・仏閣石材
- ・石工事設計・施工

創業明治35年 品質第一 石匠位 一級技能士 お墓ディレクター



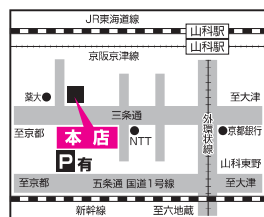
有限
 会社

山本石材店

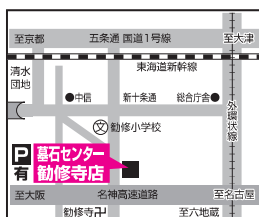


URL <http://www.yamaseki.com>

日曜・祝日も営業しております。営業時間 / AM8:00~PM6:00



本店
 〒607-8411
 京都市山科区御陵大津畑町53
 (京都薬大東隣)
 電話 (075)581-1915(代)
 FAX (075)581-7600



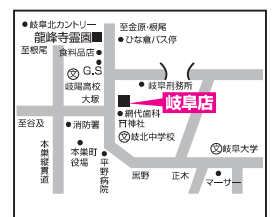
墓石センター(勤修寺店・工場)
 〒607-8411
 京都市山科区勤修寺瀬戸河原町1
 (勤修小学校下ル)
 電話 (075)592-2350(代)
 FAX (075)501-3122



大津店
 〒520-0816
 滋賀県大津市相模町2-44
 (国道膳所)
 電話 (077)525-7777(代)
 FAX (077)525-6974



雄琴店
 〒520-0107
 滋賀県大津市雄琴北2丁目27-12
 (おごと温泉駅北)
 電話 (077)577-1234(代)
 FAX (077)577-3838



岐阜店
 〒501-1183
 岐阜市則松1丁目28(大塚北)
 電話 (058)239-9740(代)
 FAX (058)239-9654

4R1Z ゾーンチェアパーソン L 山本 嘉彦 (京都洛東 LC)

複合地区 最優秀賞
豊穰の郷

近江守山 LC
川北 美津夫



地区ガバナー賞
蒼い湖

彦根金亀 LC
正木 喜八郎



335-C地区 入賞作品一覧

R Z	クラブ名	氏名	題名	分野	地区審査結果	複合地区審査結果
7R2Z	彦根金亀	正木 喜八郎	蒼い湖	景観	地区ガバナー賞	
8R2Z	大和郡山	中村 久雄	晩秋の東大寺周辺	景観	地区幹事賞	
6R2Z	近江守山	川北 美津夫	豊穰の郷	景観	地区委員長賞	最優秀賞
2R1Z	京都洛陽	早瀬 通明	晩秋の湖畔	景観	入賞	優秀賞
2R2Z	京都東	河原 善雄	太陽の恵み 稔り	植物	入賞	

委員会紹介

地区YCE委員長 木下 昌平

地区YCE委員会の紹介及び活動内容を記述させていただきます。
YCE委員会は「青少年交換憲章」をもとに、ライオンズ精神を理解し、国際的視野での派遣・受入を行う事業です。

各委員会は国際本部とは繋がりを持っていますが、YCE委員会は各国のライオンズと直接交渉をしている唯一の委員会で、国際的かつ重要な事業です。主な活動としては派遣学生の選出と来日学生受入先の確保がありますが、昨今はライオンズクラブの高齢化に伴い、派遣・受入共に大変厳しい状況が続いており、各クラブに無理をお願いし、ご協力頂きながら事業を遂行しています。派遣学生には5回のオリエンテーション、また、受入先にはホストファミリー・オリエンテーションを開催し、YCE事業に対する理解を深めて頂いています。また、学生達の関西空港・伊丹空港への送迎も委員会の大事な活動です。派遣学生は帰国後YCEOB生となりますが、OB会の開催、キャンプの開催等も含め、大変忙しい委員会です。

YCEの「C」は何か？との質問を受けることがあります。以前まではYE委員会という名称で「Youth Exchange」(青少年交換)の略でしたが、各国で一般コースとは別にキャンプ参加者を募り国際キャンプ事業を催していることもあり、「Youth Camp」(青少年キャンプ)もYE事業の1つであることから、「Camp」の「C」が加わり、「YCE」となりました。

335複合地区としても、4地区持ち回りで冬期来日学生を対象にキャンプを行っています。今回は当335-C地区が受け持ちとなり、企画立案し、12月25日～27日に開催いたしました。宿舎を京都・岡崎にある「京都トラベラーズ・イン」として、各国の来日学生のお国紹介、年賀状作り等を行い、また、びわ湖パレイでの雪遊びでは雪を見たことがない東南アジアからの来日学生は大はしゃぎでした。最終日には、池坊短期大学のご協力で生け花教室も開催しました。このキャンプ開催にあたり、大いに活躍してくれたのが同年代で語学にも堪能なYCEOB生です。

年間を通して大変忙しい委員会ではありますが、来日学生の笑顔を見たり、ホストファミリーからの「受入れて良かった」との声を頂いたり、派遣学生が出発前と帰国後では一回りも二回りも成長している姿を見たり、他にもいろいろありますが、そのような体験をする度に、この委員会で良かったと実感しています。

青少年が交換事業に参加し、様々な体験を通して、自己の人生に建設的な1ページを加えることができるお手伝いを喜びに感じ、より多くの青少年に参加できる機会を与えて頂けるよう皆様にお願ひし、委員会紹介及び活動報告といたします。

地区YCE委員会 委員長 木下昌平、キャビネット運営委員 細江玲子
副委員長 岡はつき、西尾観光、竹内照夫、小松義明

平安神宮



びわ湖パレイ



Lions Times

ザ・ライオンタイムズ (335-C地区機関紙)

発行日◆2012年3月20日

発行者◆ガバナー 足達 靖彦

発行◆ライオンズクラブ国際協会335-C地区 PR・情報委員会

編集者◆PR・情報委員長 松岡 勲(京都南LC)

事務局◆〒600-8237 京都市下京区堀川通塩小路

リーガロイヤルホテル京都3F 364号室

TEL. (075)344-0258

FAX. (075)344-0277

◆インターネットホームページ <http://www.335c.com/> ◆Eメールアドレス lions@skyblue.ocn.ne.jp

編集後記

今回も多くのクラブ様より活動報告をお寄せいただき、誠に有難うございました。

もうすぐ1年が経つ、未曾有の東日本大震災へ対するアクティビティ、また、青少年健全育成をめざした、サッカー、野球、剣道などの大会の開催などのご報告をもたくさんお寄せいただきました。編集に携わらせていただいております委員の一人として、各クラブ様の活動に敬意を表させていただきます。現委員会での編集も、残すところ一回となりました。次号も各クラブ様のご投稿を数多くいただきますようお願い申し上げます。

地区 PR・情報副委員長 L 田中浩

PR・情報副委員長 田中 満一(京都伏見LC) 衣川 憲治(夜久野LC)

小川 健治(八日市LC) 田中 浩(奈良西LC)

担当運営委員 水嶋 道一(山城LC)